

コミュニティ規定施行レポート

私たちは、FacebookとInstagramが誰もが発言できる場であってほしいと思っています。利用者が自由に表現できる環境を作るためには、コミュニティの安全性、プライバシー、尊厳、真正性を守らなければなりません。そのために、Facebookにはコミュニティ規定、Instagramにはコミュニティガイドラインを設定し、コミュニティの中で認められることと認められないことを記しています。

2021年第1四半期レポート

Facebookは、四半期ごとにコミュニティ規定施行レポートを発行し、取り組みの進捗状況をより効果的に把握し、FacebookとInstagramを安全で包括的なものにするための継続的な取り組みを表明しています。

●新着情報

2021年5月の本レポートでは、2021年1月から2021年3月に更新された指標を共有し、弊社のポリシーに反するコンテンツの防止と対策に関する弊社の取り組みを詳細に記載しています。今回、Instagram上の成人のヌードと性的行為および暴力や過激な描写を含むコンテンツに関する表示頻度を初めて導入します。

今回が9回目のレポートです。

●FacebookとInstagramのポリシー

FacebookとInstagramは、概してコンテンツポリシーを共有しています。Facebookで違反と判断されたコンテンツは、Instagramでも違反と判断されます。本レポートは、各ポリシーを包括するコミュニティ規定に基づきます。

調査方法の改善や、多数の言語によるFacebookとInstagramにおける今までに無い違反測定、またポリシーの更新などに伴い、定義や測定方法が変更される場合があります。これにより、過去の測定とは完全に比較できない可能性があります。

[独立した学術専門家による当社データの透明性への取り組みに関する調査結果と提言をまとめたレポートをご覧ください（英語）。](#)



Facebookのポリシー
12項目



Instagramのポリシー
10項目

●最近の傾向



3,180万件

2021年 第1四半期

成人のヌードと性的行為に関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、措置を講じたコンテンツは2,810万件から3,180万件に増加しました。第1四半期、メディアマッチング技術を調整し、古い違反コンテンツに措置を講じることができるようになりました。



880万件

2021年 第1四半期

いじめと嫌がらせに関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、措置を講じたコンテンツは630万件から880万件に増加しました。これは、自動化能力を高め違反コメントを検出して削除する事前検出テクノロジーを改善したことによるものです。このため、弊社の事前対応率は48.5%から54.8%に増加しました。

500万件

2021年 第1四半期

児童のヌードや児童の性的搾取に関して措置を講じたコンテンツ

第4四半期、措置を講じたコンテンツは、メディアマッチング技術の技術的な問題のため減少しました。その問題を解決しましたが、第1四半期半ばから別の技術的問題が発生しました。私たちはその問題に対処し、見逃した可能性のあるコンテンツの捕捉に取り組んでいます。

98.9%

2021年 第1四半期

児童のヌードや性的搾取に関する事前対応率

2020年第4四半期と2021年第1四半期の事前対応率は同程度にとどまりました。

900万件

2021年 第1四半期

危険な団体：テロリズムに関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期に措置を講じたコンテンツは同程度にとどまりました。

99.6%

2021年 第1四半期

危険な団体：テロリズムに関する事前対応率

2020年第4四半期と2021年第1四半期の事前対応率は同程度にとどまりました。

980万件

2021年 第1四半期

危険な団体：組織的なヘイト行為に関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、措置を講じたコンテンツは640万件から980万件に増加しました。第1四半期、メディアマッチング技術を調整し、古い違反コンテンツに措置を講じることができるようになりました。

13億件

2021年 第1四半期

偽アカウントとして措置を講じたアカウント

2020年第4四半期から2021年第1四半期に措置を講じたコンテンツは同程度にとどまりました。

99.8%

2021年 第1四半期

偽アカウントに関する事前対応率

2020年第4四半期と2021年第1四半期の事前対応率は同程度にとどまりました。

0.05%～0.06%

2021年 第1四半期

ヘイトスピーチに関する表示頻度

2021年第1四半期のヘイトスピーチに関する表示頻度は0.05%～0.06%で、2020年第4四半期から減少しました。これはランキングによるものです。

40万8,700件

2021年 第1四半期

ヘイトスピーチに関して復元されたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、復元されたコンテンツは25万9,000件から40万8,700件に増加しました。これは主に、第1四半期に違反ではないコンテンツを大量に削除し、その後復元したことが原因です。

320万件

2021年 第1四半期

規制対象商品：薬物に関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、措置を講じたコンテンツは430万件から320万件に減少しました。これは、精度を高めるために自動化を調整したことによるものです。その結果、第1四半期には措置を講じたコンテンツ数が一時的に減少しました。

11万2,000件

2021年 第1四半期

規制対象商品：薬物に関して復元されたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、復元されたコンテンツは37万5,000件から11万2,000件に減少しました。第4四半期、弊社の事前検出テクノロジーの問題により、違反していないコンテンツが大量に削除されました。このため、第4四半期末に一時的に増加した後、第4四半期以前の水準に戻っています。

190万件

2021年 第1四半期

規制対象商品：銃火器に関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、措置を講じたコンテンツは130万件から190万件に増加しました。第4四半期、事前検出テクノロジーを改善しました。その結果、第1四半期には措置を講じたコンテンツ数が増加し続けました。このため、事前対応率は92%から94.8%に増加しました。

 **9億500万件**

2021年 第1四半期

スパムに関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期に措置を講じたコンテンツは同程度にとどまりました。

 **99.8%**

2021年 第1四半期

スパムに関する事前対応率

2020年第4四半期と2021年第1四半期の事前対応率は同程度にとどまりました。

 **500万件**

2021年 第1四半期

自殺と自傷行為に関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、措置を講じたコンテンツは250万件から500万件に増加しました。第1四半期、メディアマッチング技術を調整し、古い違反コンテンツに措置を講じることができました。第1四半期は検出テクノロジーに技術上の問題も発生し、違反ではない一部の古いコンテンツに対して措置を講じることになりました。このため、事前対応率は92.8%から98.1%に増加しました。

 **18万6,000件**

2021年 第1四半期

自殺と自傷行為に関して復元されたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、復元されたコンテンツは3,800件から18万6,000件に増加しました。これは2月に発生した問題によるもので、弊社のメディアマッチング技術で違反ではないコンテンツを大量に削除し、その後復元したことが原因です。

 **0.03%～0.04%**

2021年 第1四半期

暴力や過激な描写を含むコンテンツの表示頻度

2021年第1四半期の暴力や過激な描写を含むコンテンツの表示頻度は0.03%から0.04%で、第4四半期から減少しました。これは、利用者向けコンテンツをパーソナライズし、ニュースフィードで問題のあるコンテンツを減らすためランキングを変更したことが原因で、第4四半期から継続している傾向を示しています。

 **3,430万件**

2021年 第1四半期

暴力や過激な描写を含むコンテンツに関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、措置を講じたコンテンツは1,590万件から3,430万件に増加しました。第1四半期、メディアマッチング技術を調整し、古い違反コンテンツに措置を講じることができるようになりました。第4四半期と第1四半期、事前検出テクノロジーを改善し、より多くの動画を自動的に検出、削除することができるようになりました。

成人のヌードと性的行為

FacebookとInstagramでは、成人のヌードや性的行為の表示を制限しています。抗議の表現、教育や医学的な理由、またはそれに類する理由で共有されることが明確である場合は一部例外を設けていますが、性的な画像は削除をデフォルトとし、同意のないコンテンツや成人向けコンテンツを共有することを防止しています。

本レポートでは、[性的暴力や暴行、性的搾取の助長](#)に関するポリシーに関連する指標は記載しておりません。

●最近の傾向



3,180万件

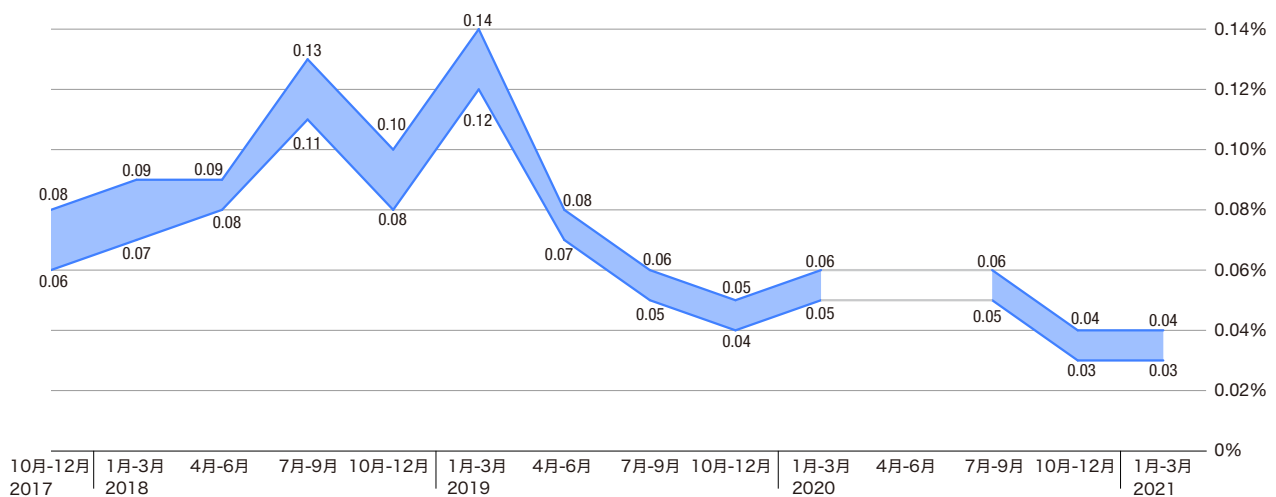
2021年 第1四半期

成人のヌードと性的行為に関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、措置を講じたコンテンツは2,810万件から3,180万件に増加しました。第1四半期、メディアマッチング技術を調整し、古い違反コンテンツに措置を講じることができるようになりました。

表示頻度

成人のヌードや性的行為に関する違反コンテンツの表示頻度は？

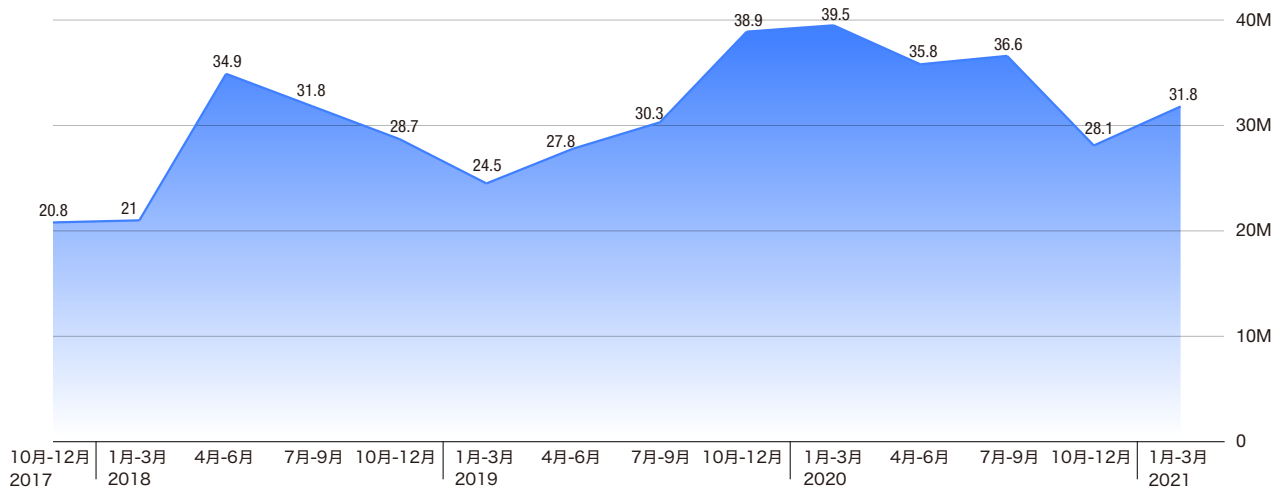


算出方法：表示頻度は、違反コンテンツを表示した閲覧数の推定数を、Facebook上の総コンテンツビューの推定数で割って算出されています。

▶このデータの詳細はこちら

措置を講じたコンテンツ

成人のヌードや性的行為に関して措置を講じたコンテンツの数は？

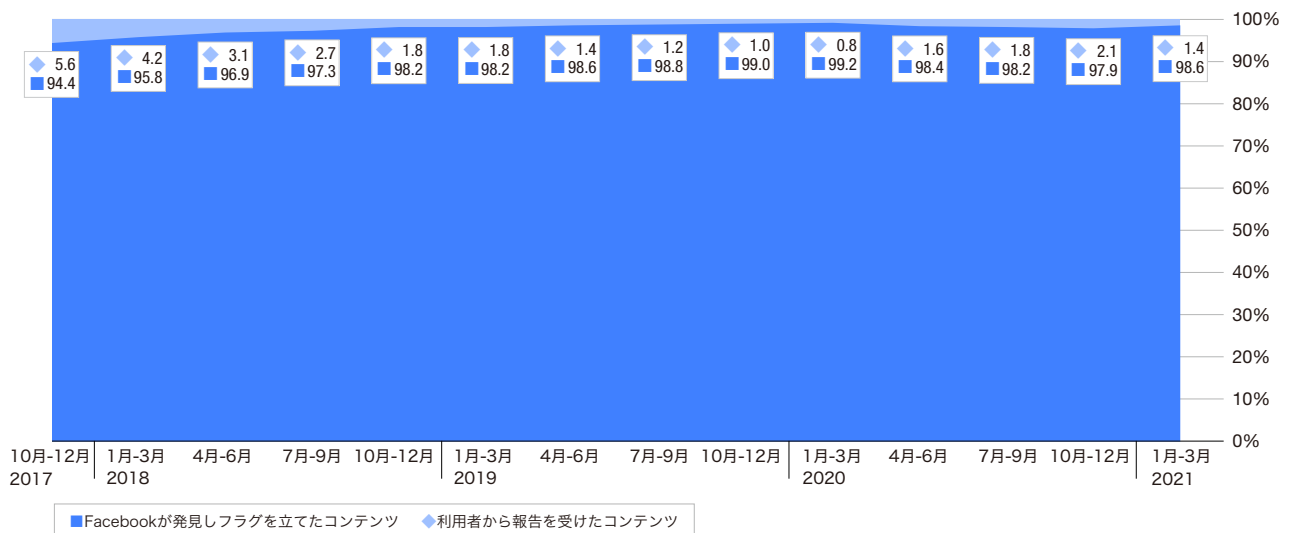


算出方法：措置を講じたコンテンツとは、成人のヌードや性的行為に関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

事前対応率

成人のヌードや性的行為に関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者から報告を受ける前に弊社が発見したコンテンツの数は？



算出方法：事前対応率とは、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

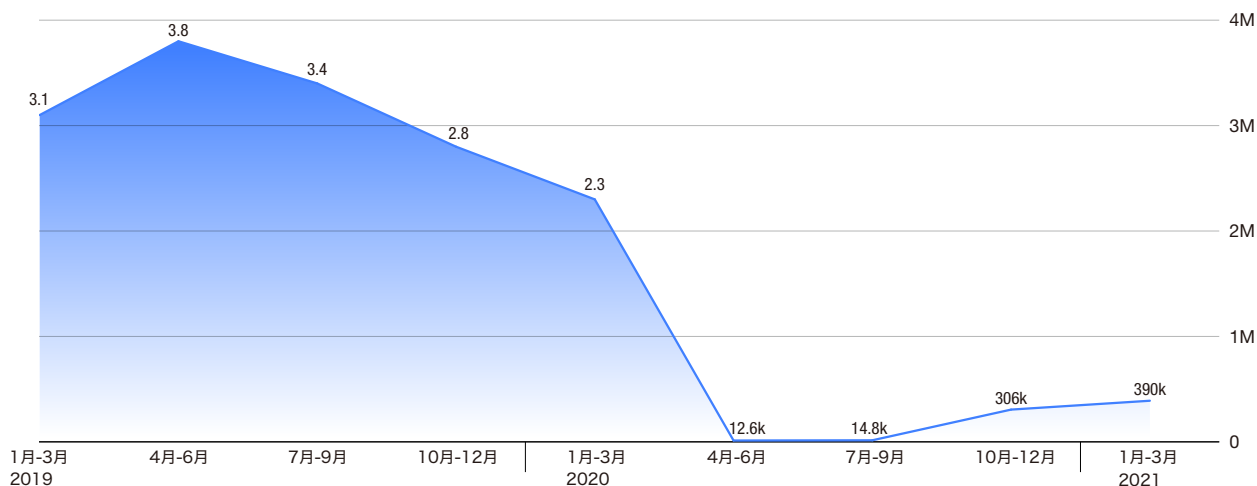
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった時あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立てが行われたコンテンツ

成人のヌードや性的行為に関して弊社が措置を講じ、意義申し立てが行われたコンテンツの数は？

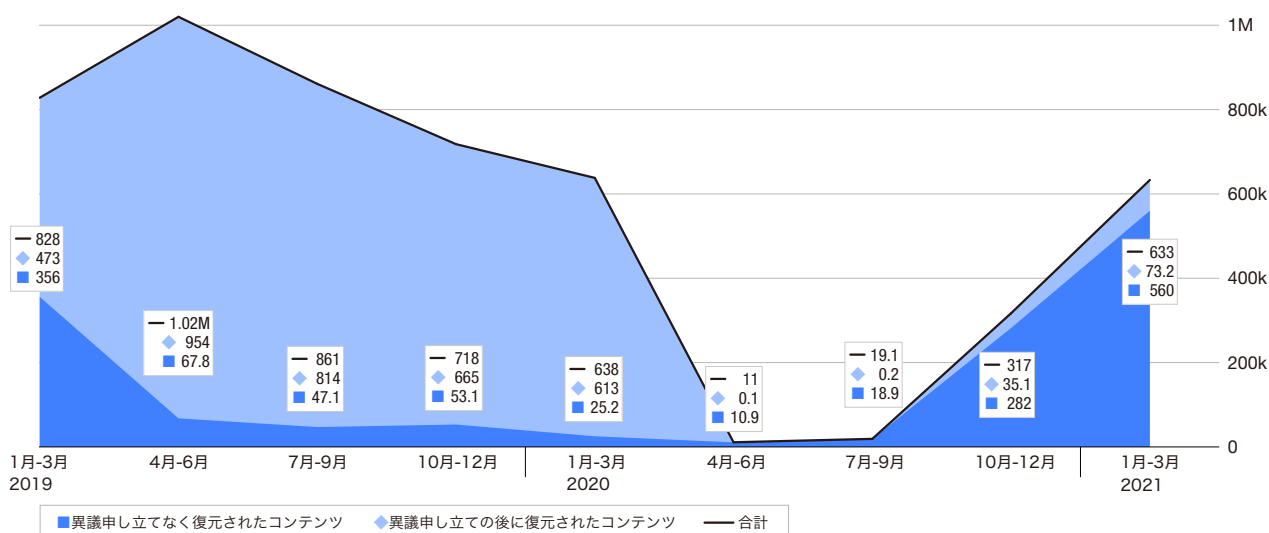


算出方法：異議申し立てが行われたコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

復元されたコンテンツ

成人のヌードや性的行為に関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

いじめと嫌がらせ

FacebookとInstagramは、いじめや嫌がらせの行為を許容しません。いじめが特に未成年者にとって有害であることを認識し、弊社のポリシーでは未成年者に対する保護を強化しています。公人の保護の範囲が一般の個人よりも狭くなっているのは、報道で取り上げられたり社会的に注目を集める人についてはオープンで活発な議論が認められるべきだと考えるからです。

いじめや嫌がらせは、性質上非常に個人的なものであるため、多くの場合、弊社がこのような行為を特定したり削除したりする前に誰かに報告してもらう必要があります。いじめや嫌がらせは、他の違反に比べてテクノロジーで事前に検出することが難しい場合があるのです。私たちはこの問題に取り組みコミュニティを守るため、事前に検出するテクノロジーに投資を続けます。

●最近の傾向



880万件

2021年 第1四半期

いじめや嫌がらせに関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、措置を講じたコンテンツは630万件から880万件に増加しました。これは、自動化能力を高め違反コメントを検出して削除する事前検出テクノロジーを改善したことによるものです。このため、弊社の事前対応率は48.5%から54.8%に増加しました。

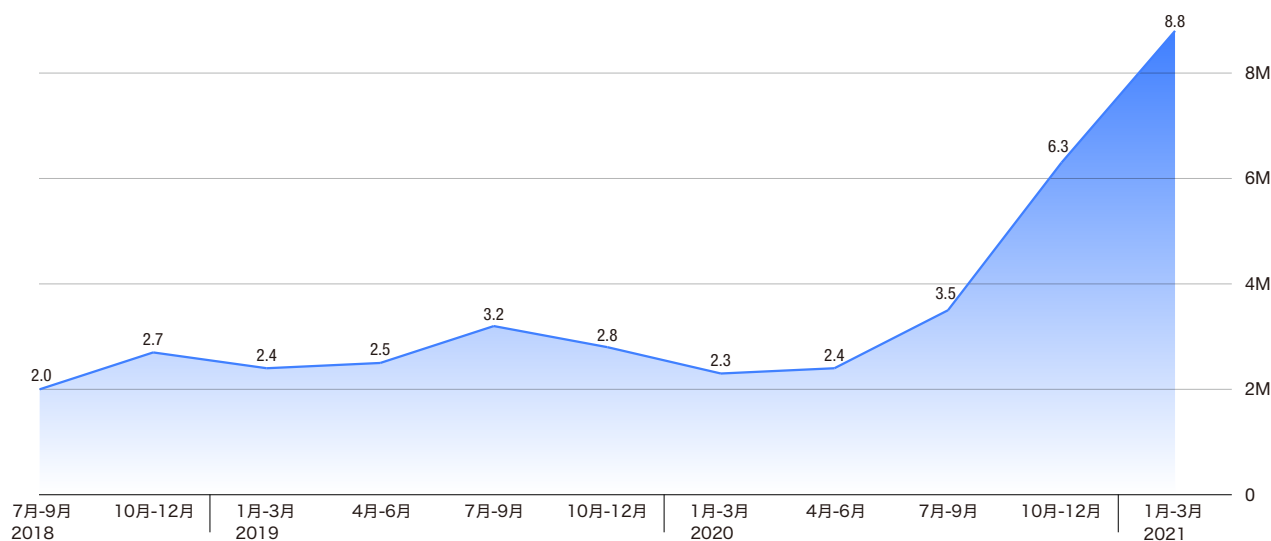
表示頻度

いじめや嫌がらせの表示頻度は？

現在この指標を推定することはできません。いじめや嫌がらせの表示頻度を算出するには、他の違反とは違う方法を取る必要があります。コミュニケーションは言語や文脈に大きく依存し、個人的な関係性を反映していることが多いからです。多くの場合、いじめや嫌がらせとして特定するには、その行動を報告する人が必要です。

措置を講じたコンテンツ

いじめや嫌がらせに関して措置を講じたコンテンツの数は？

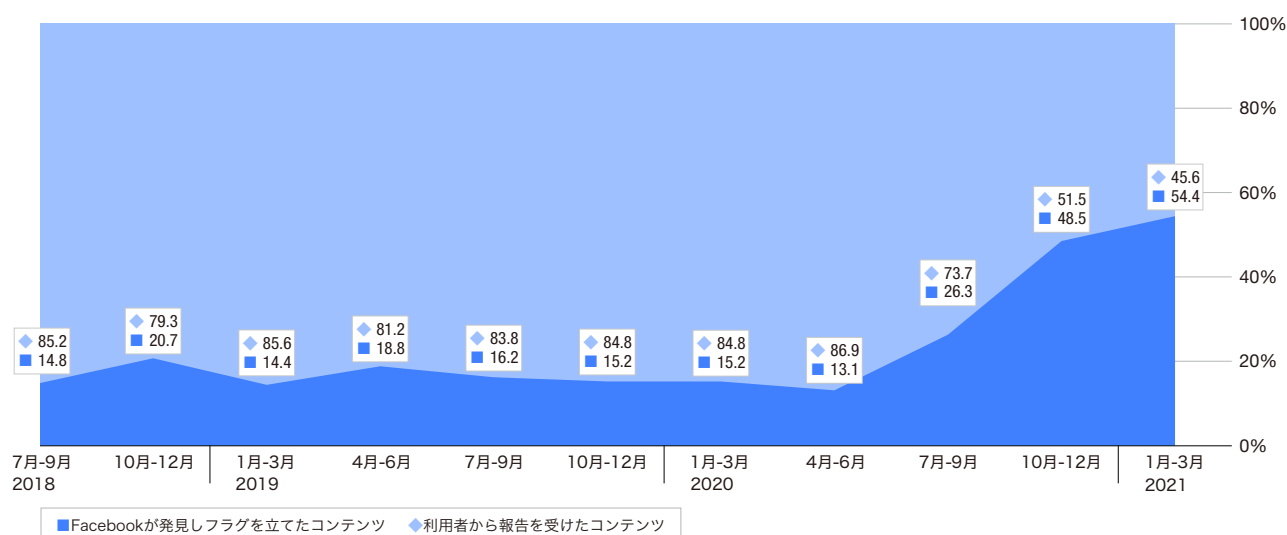


算出方法：措置を講じたコンテンツとは、いじめや嫌がらせに関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

事前対応率

いじめや嫌がらせに関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者の報告を受ける前に弊社が発見したコンテンツの数は？



算出方法：事前対応率とは、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

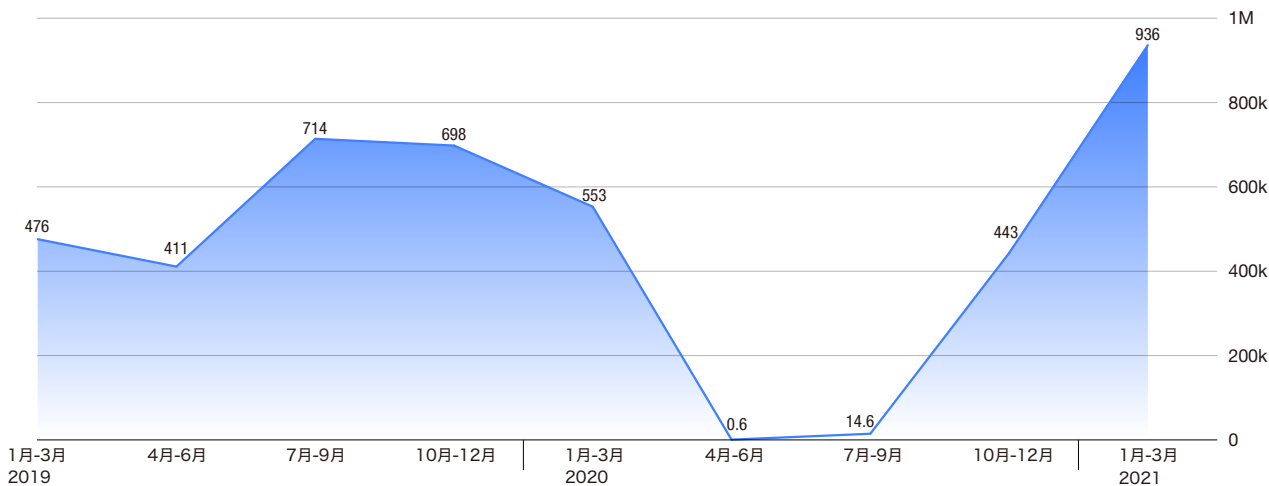
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった時あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立てが行われたコンテンツ

いじめや嫌がらせに関して弊社が措置を講じ、意義申し立てが行われたコンテンツの数は？

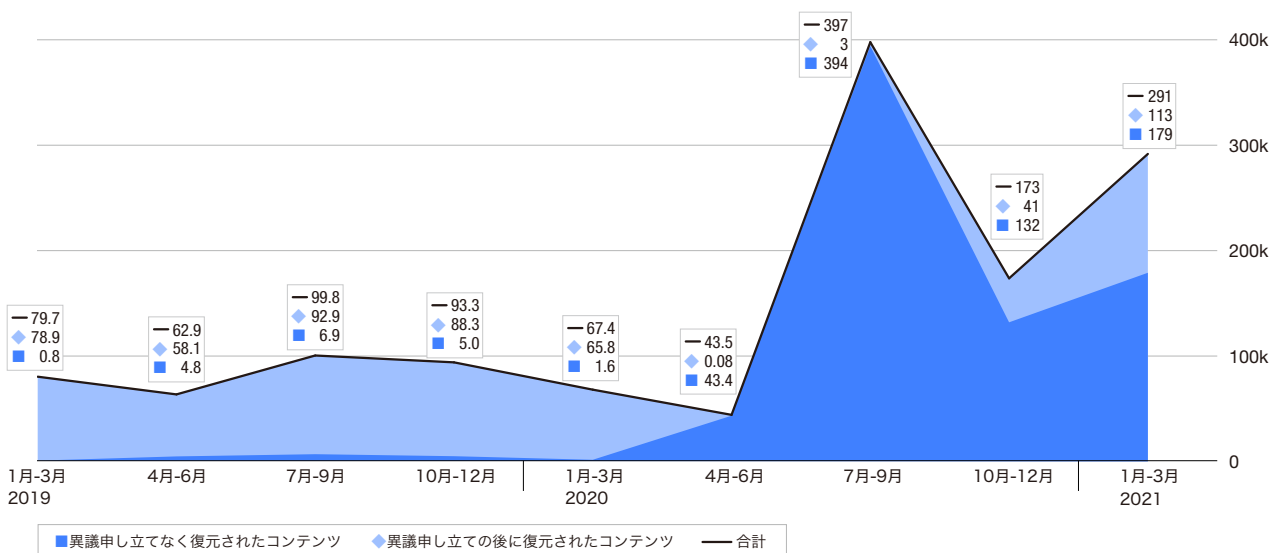


算出方法：異議申し立てが行われたコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

復元されたコンテンツ

いじめや嫌がらせに関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

児童のヌードと児童の性的搾取

FacebookとInstagramは、子どもを性的に搾取する、あるいは子どもを危険にさらすコンテンツを禁止しています。このような違反コンテンツを発見した場合は、コンテンツの内容や共有する目的に関わらず削除します。また悪意がないと思われる場合（児童の搾取に対する認識を高めるなど）を除き、そのコンテンツを共有したアカウントを無効にすることがあります。

明らかな子どもの搾取が見つかった場合は、米国の法律に基づき、各国の法執行機関に事例を照会する非営利団体、[National Center for Missing and Exploited Children \(NCMEC\)](#) に通告します。また、第三者による悪用の可能性を減らすため、性的ではない子どものヌードを含むコンテンツを削除します。

●最近の傾向



500万件

2021年 第1四半期

児童のヌードや児童の性的搾取に関して措置を講じたコンテンツ

第4四半期、措置を講じたコンテンツは、メディアマッチング技術の技術的な問題のため減少しました。その問題を解決しましたが、第1四半期半ばから別の技術的問題が発生しました。私たちはその問題に対処し、見逃した可能性のあるコンテンツの捕捉に取り組んでいます。



98.9%

2021年 第1四半期

児童のヌードや性的搾取に関する事前対応率

2020年第4四半期と2021年第1四半期の事前対応率は同程度にとどまりました。

表示頻度

児童のヌードや児童の性的搾取に関する違反の頻度は？

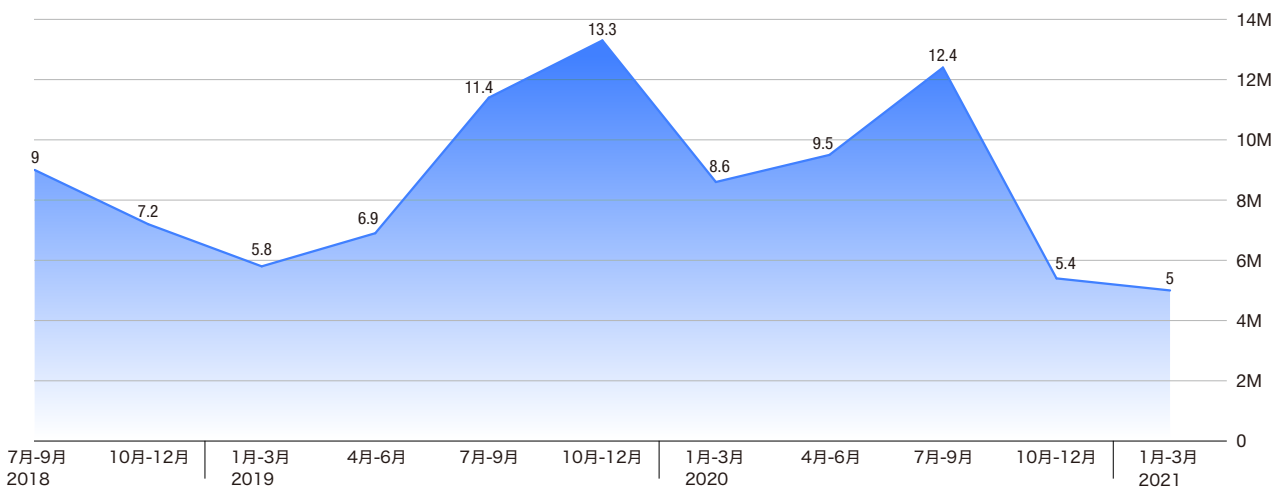
児童のヌードや児童の性的搾取を含む違反コンテンツの閲覧数は非常に低く、利用者が目にする前にそのほとんどを削除しています。その結果、表示頻度の正確な測定に十分な数の違反サンプルが見つからない場合があります。

2021年第1四半期のFacebookやInstagramでの児童のヌードや児童の性的搾取、自殺や自傷行為、テロリズムや規制品に関するポリシー違反がこれに当てはまります。これらの事例では、違反コンテンツが閲覧された頻度の上限を推定することができます。

2021年第1四半期のFacebookでの児童のヌードや性的搾取に関するポリシー違反の上限は0.05% でした。つまり、Facebookで10,000回閲覧されたコンテンツのうちポリシーに違反したコンテンツは6回未満であったと推定されます。

措置を講じたコンテンツ

児童のヌードや児童の性的搾取に関して措置を講じたコンテンツの数は？

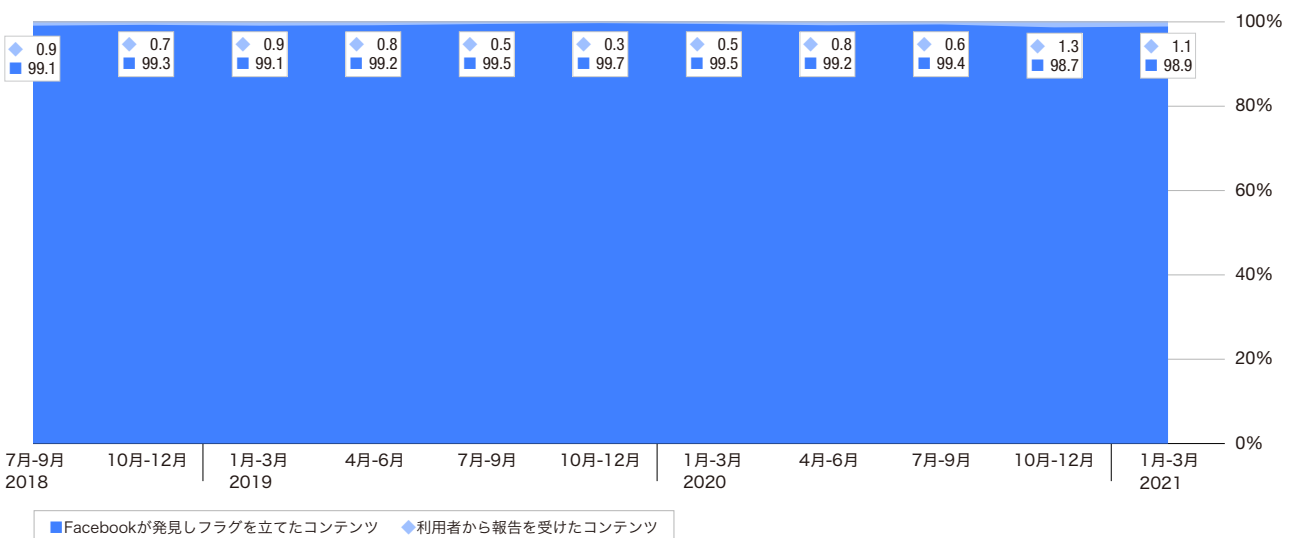


算出方法：措置を講じたコンテンツとは、児童のヌードや児童の性的搾取に関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

事前対応率

児童のヌードや性的搾取に関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者の報告を受ける前に弊社が発見したコンテンツの数は？



算出方法：事前対応率は、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

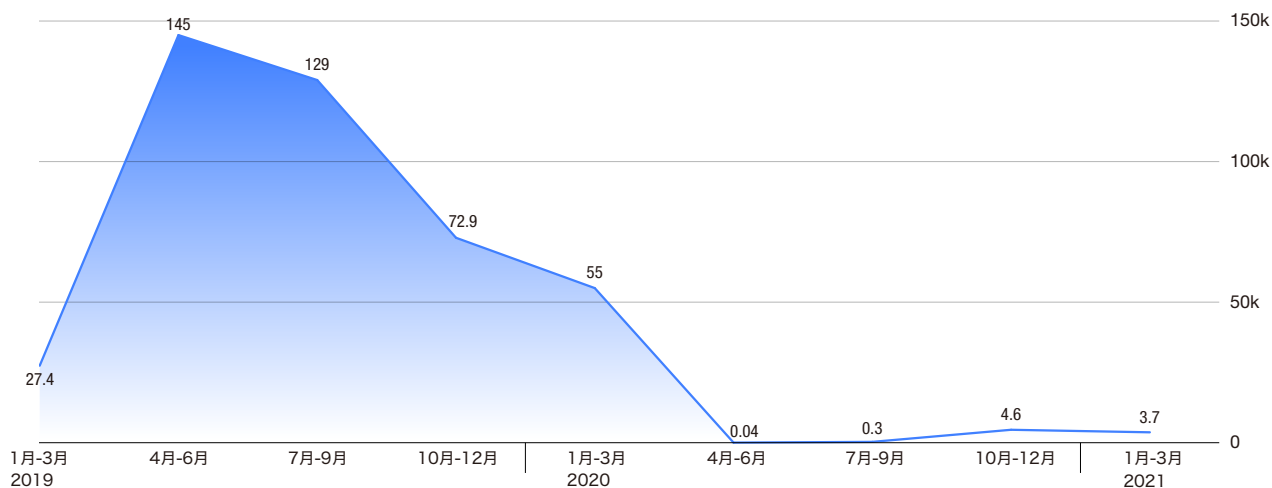
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった時あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立てが行われたコンテンツ

児童のヌードや児童の性的搾取に関して弊社が措置を講じ、
意義申し立てが行われたコンテンツの数は？

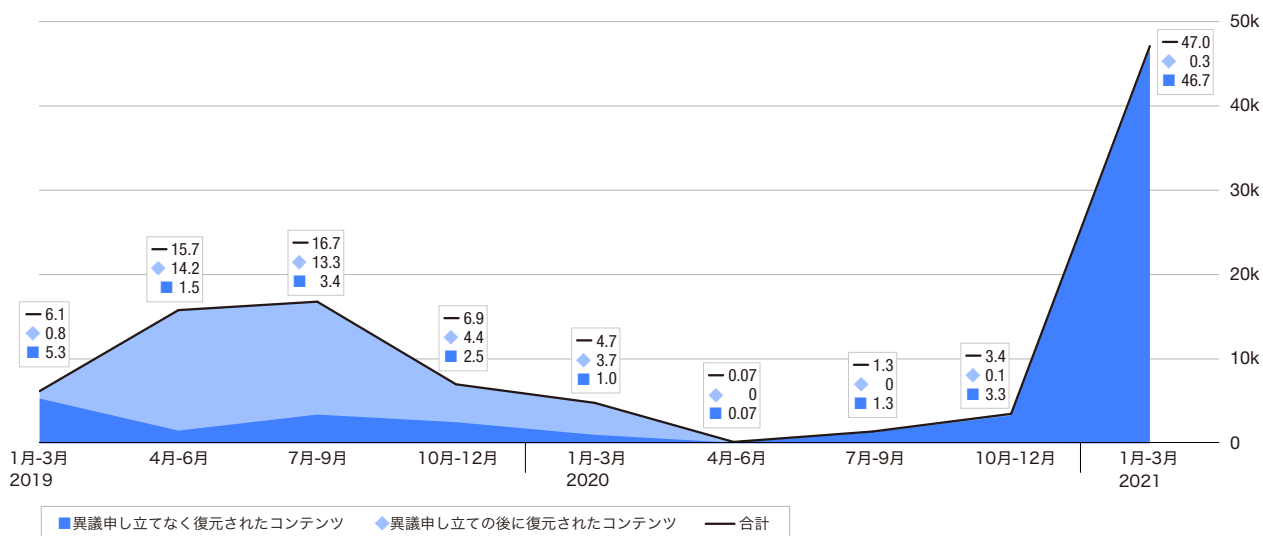


算出方法：異議申し立てが行われたコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

復元されたコンテンツ

児童のヌードや性的搾取に関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

危険な団体：テロリズムと組織的なヘイト行為

FacebookとInstagramは、暴力的な使命を掲げたり暴力行為に関わる個人や団体の利用は認めません。テロ行為や組織的なヘイト行為に関わる個人や団体に対する称賛や支援、またそのような活動に関わるコンテンツを禁止します。

本レポートには、大量殺人または複数殺人、人身売買、組織的な犯罪行為に関わる者など、FacebookおよびInstagramの利用を禁止されている他の危険な団体に関するデータは含まれていません。[危険な団体に関するポリシーの実施に関する弊社の最新の取り組みについては、こちらをご覧ください。](#)

●最近の傾向



900万件

2021年 第1四半期

危険な団体：テロリズムに関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期に措置を講じたコンテンツは同程度にとどまりました。



99.6%

2021年 第1四半期

危険な団体：テロリズムに関する事前対応率

2020年第4四半期と2021年第1四半期の事前対応率は同程度にとどまりました。



980万件

2021年 第1四半期

危険な団体：組織的なヘイト行為に関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、措置を講じたコンテンツは640万件から980万件に増加しました。第1四半期、メディアマッチング技術を調整し、古い違反コンテンツに措置を講じることができるようになりました。

表示頻度

テロリズムに関する違反コンテンツの表示頻度は？

テロリズムを含む違反コンテンツの閲覧数は非常に低く、利用者が目にする前にそのほとんどを削除しています。その結果、表示頻度の正確な測定に十分な数の違反サンプルが見つからない場合があります。

2021年第1四半期のFacebookやInstagramでのテロリズム、児童のヌードや児童の性的搾取、自殺や自傷行為、規制対象商品に関するポリシー違反がこれに当てはまります。これらの事例では、違反コンテンツが閲覧された頻度の上限を推定することができます。

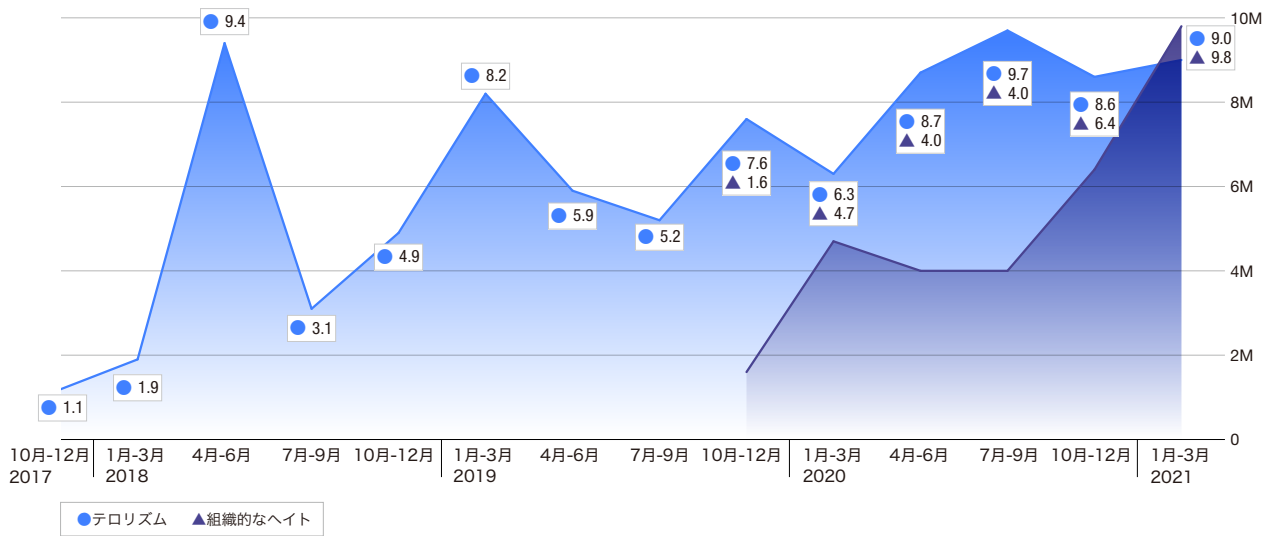
2021年第1四半期のFacebookでのテロリズムに関するポリシー違反の上限は0.06 %でした。つまり、Facebookで10,000回閲覧されたコンテンツのうち違反コンテンツは6回未満であったと推定されます。

組織的なヘイト行為の表示頻度

現在組織的なヘイトについて表示頻度を推定することはできません。私たちは、今後も精度や意義のあるデータを確認しながら、より多くの地域に表示頻度の測定を拡大していきたいと考えています。

措置を講じたコンテンツ

危険な団体に関して措置を講じたコンテンツの数は？



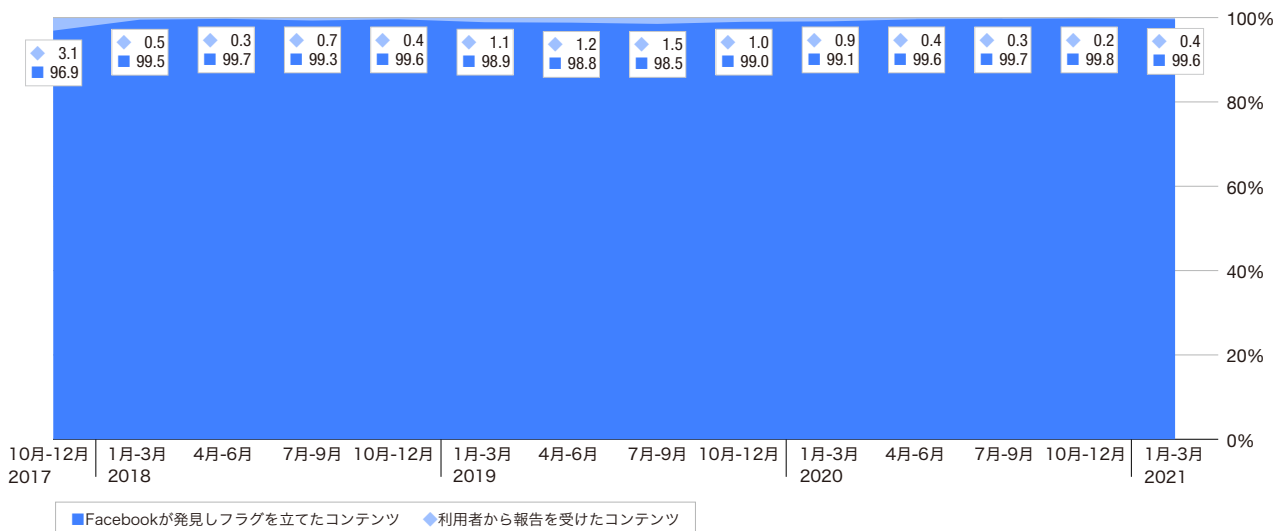
算出方法：措置を講じたコンテンツとは、テロリズムと組織的なヘイト行為に関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

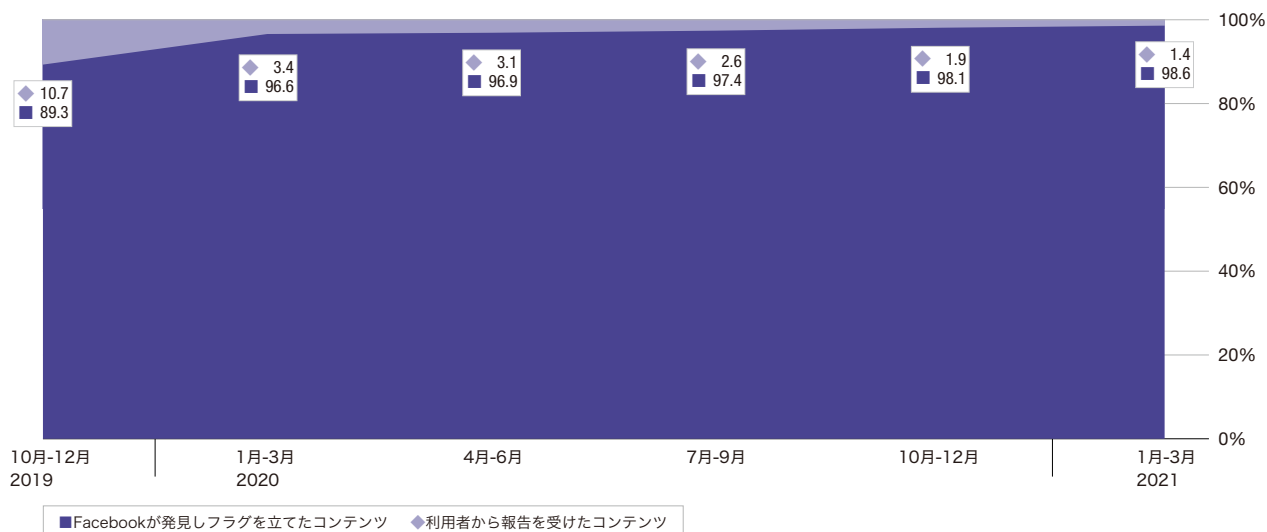
事前対応率

危険な団体に関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者の報告を受ける前に弊社が発見したコンテンツの数は？

●テロリズム



▲組織的なヘイト



算出方法：事前対応率は、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

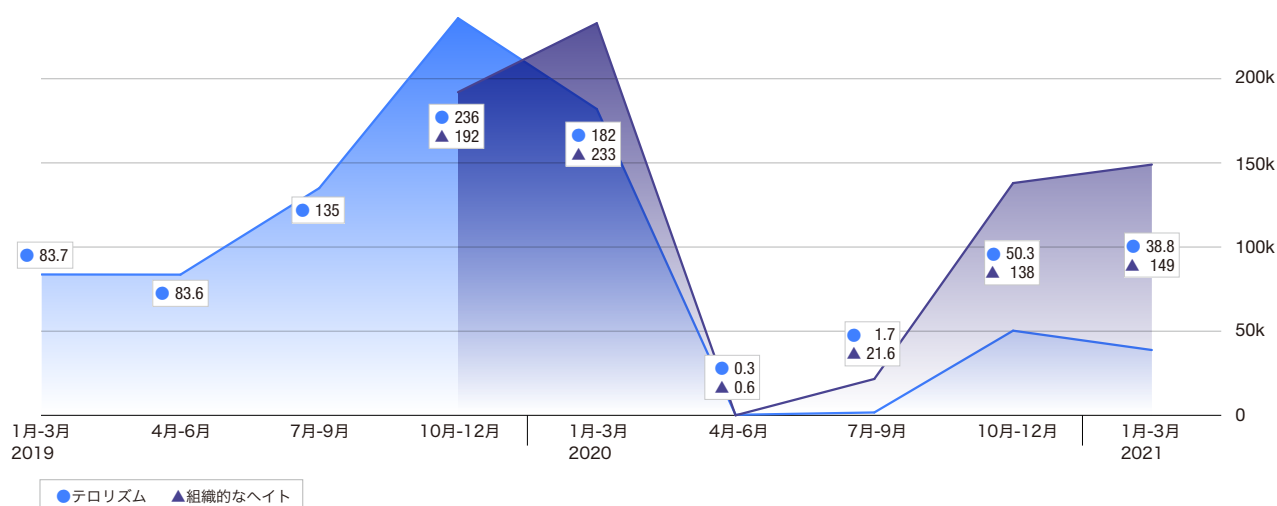
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった時あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立てが行われたコンテンツ

テロリズムと組織的なヘイト行為に関して弊社が措置を講じ、異議申し立てが行われたコンテンツの数は？



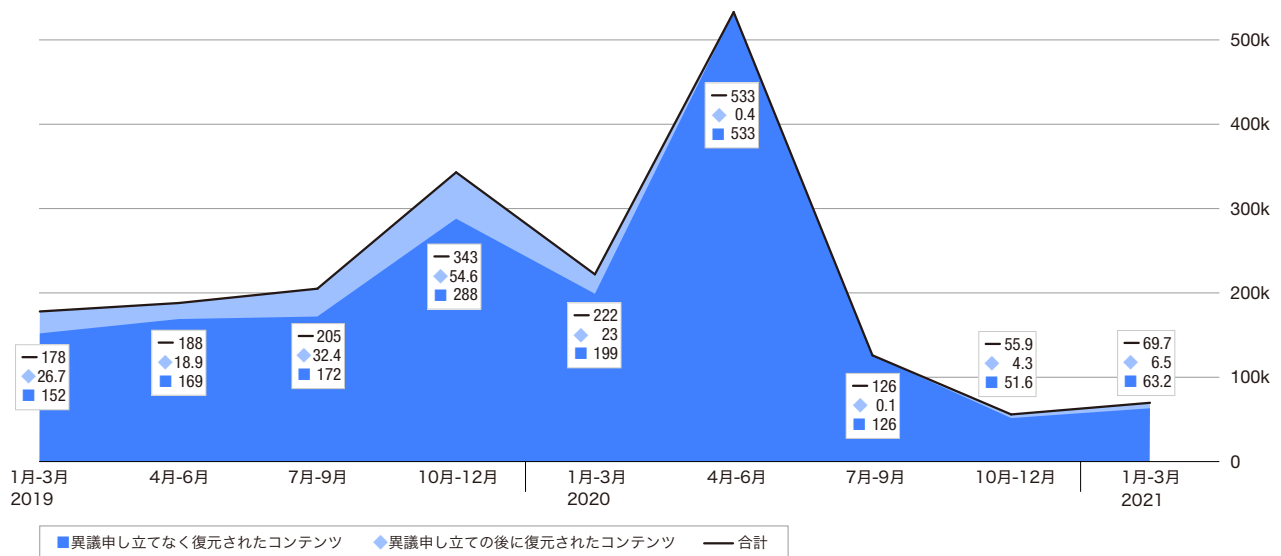
算出方法：異議申し立てが行われたコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

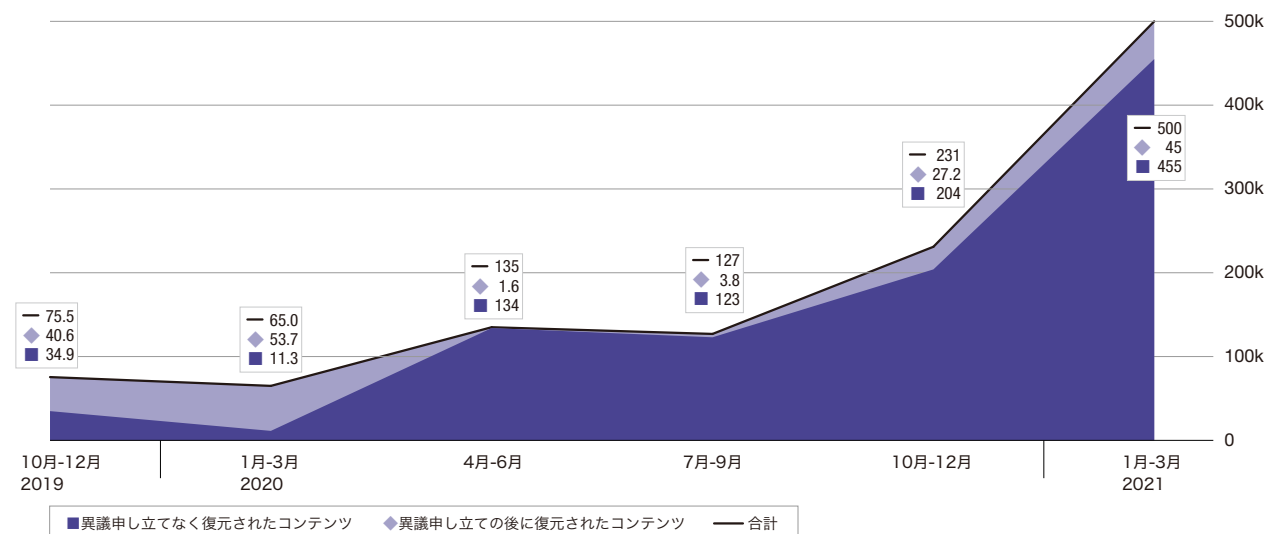
復元されたコンテンツ

危険な団体に関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？

●テロリズム



▲組織的なヘイト



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

偽アカウント

私たちは、Facebook上の偽アカウントをできるだけ多く削除することを目指しています。これには、ポリシーに違反する悪意を持って作成されたアカウントや、企業や組織、ペットなどの人間以外の存在を装った個人的なプロフィールが含まれます。

私たちは、危害を加えようとする偽アカウントを優先的に取り締まります。このようなアカウントの多くは、スパムキャンペーンや金銭的な動機で使用されています。

敵対的なアカウント作成の予測不可能な性質上、措置を講じるアカウントの数は時間と共に変化することが予想されます。弊社の検出テクノロジーは、毎日何百万もの偽アカウント作成の試みを阻止し、作成されても数分以内で検出することができます。ここで報告する指標には作成前に阻止された数は含まれていません。

●最近の傾向



13億件

2021年 第1四半期

偽アカウントとして措置を講じたアカウント

2020年第4四半期から2021年第1四半期に措置を講じたコンテンツは同程度にとどまりました。



99.8%

2021年 第1四半期

偽アカウントに関する事前対応率

2020年第4四半期と2021年第1四半期の事前対応率は同程度にとどまりました。

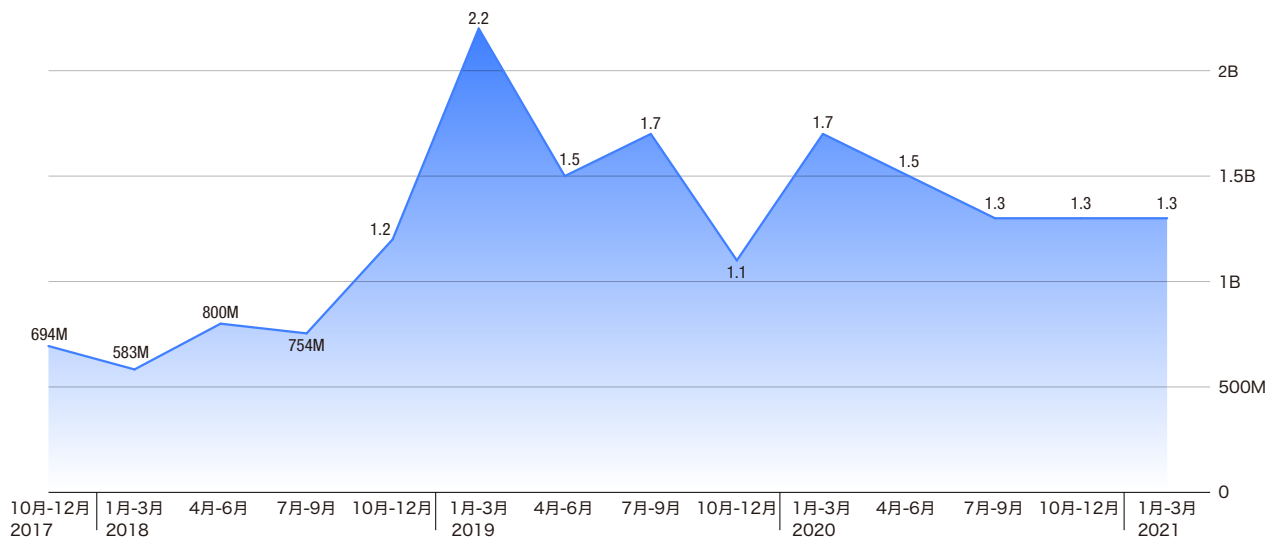
表示頻度

偽アカウントの割合は？

2021年第1四半期、Facebookの全世界の月間アクティブ利用者（MAU）の約5%が偽アカウントであったと推定しています。

措置を講じたアカウント

措置を講じた偽アカウントの数は？

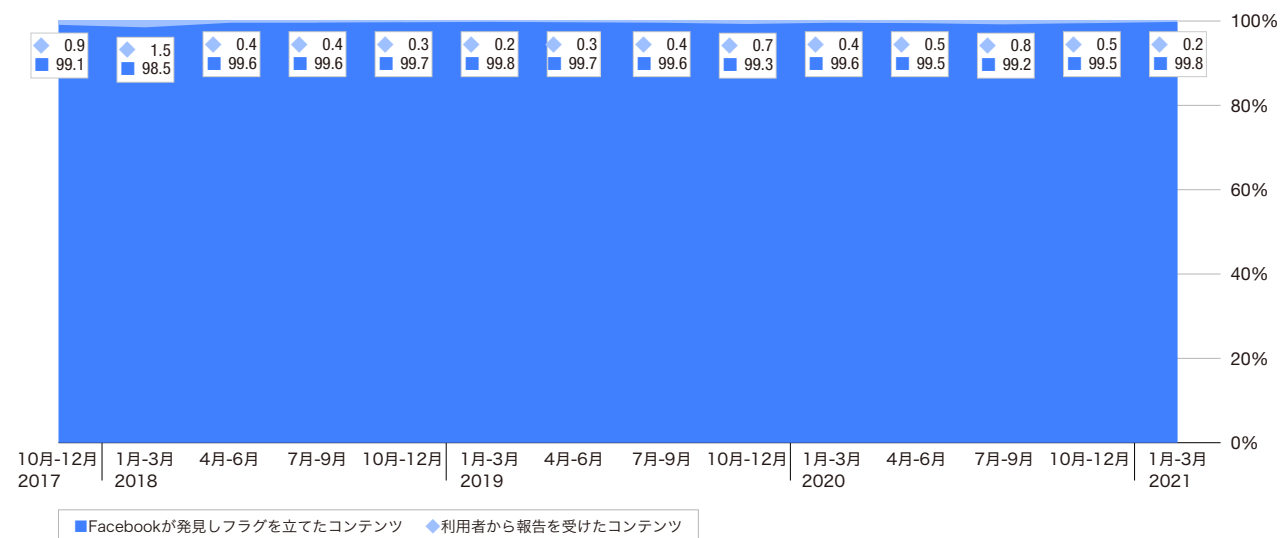


算出方法：措置を講じたコンテンツとは、偽アカウントに関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

事前対応率

措置を講じた違反アカウントのうち、利用者からの報告がある前に発見した偽アカウントの数は？



算出方法：事前対応率は、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

ヘイトスピーチ

FacebookとInstagramは、ヘイトスピーチを禁止しています。ヘイトスピーチとは、暴力的または人間性を否定するような発言、他者を見下した発言、保護特性に基づいて排除や差別を呼びかけるもの、あるいは中傷のことです。

この保護特性には人種、民族、国籍、信仰、性的指向、社会的階級、性別、ジェンダー、性同一性、重度の障がいや病気などがあります。

問題への関心を高めたりそのスピーチの適切性を議論したり、自分への戒めや同様の理由のためなど意図が明確であれば、他人によるヘイトスピーチを含むコンテンツの共有を認めることがあります。

●最近の傾向

f 0.05%～0.06%

2021年 第1四半期

ヘイトスピーチに関する表示頻度

2021年第1四半期のヘイトスピーチに関する表示頻度は0.05%～0.06%で、2020年第4四半期から減少しました。これはランキングによるものです。

f 40万8,700件

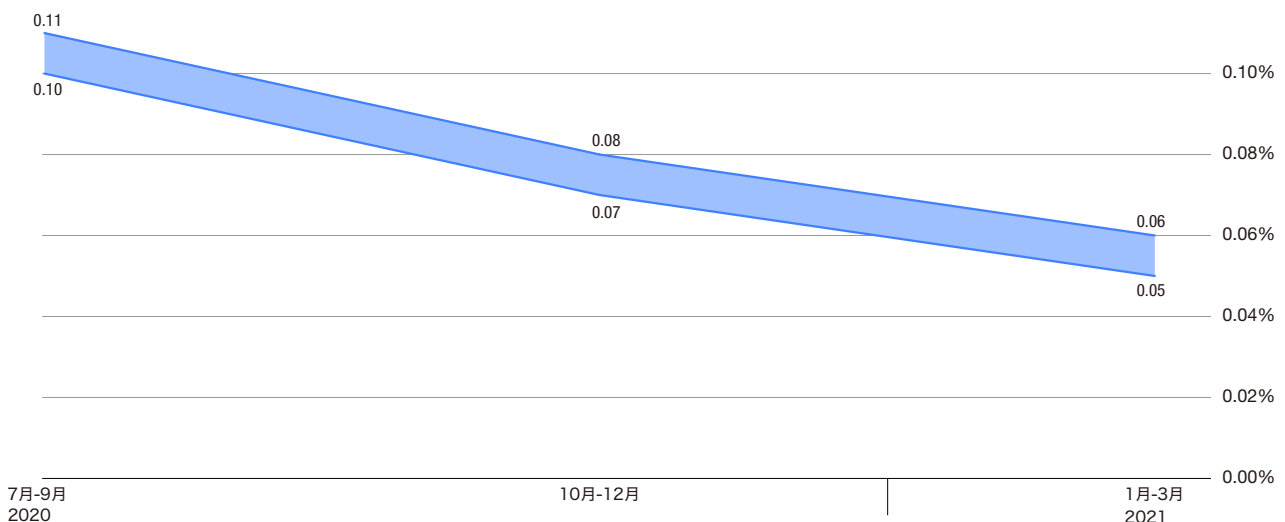
2021年 第1四半期

ヘイトスピーチに関して復元されたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、復元されたコンテンツは25万9,000件から40万9,000件に増加しました。これは主に、第1四半期に違反ではないコンテンツを大量に削除し、その後復元したことが原因です。

表示頻度

ヘイトスピーチに関する違反コンテンツの表示頻度は？

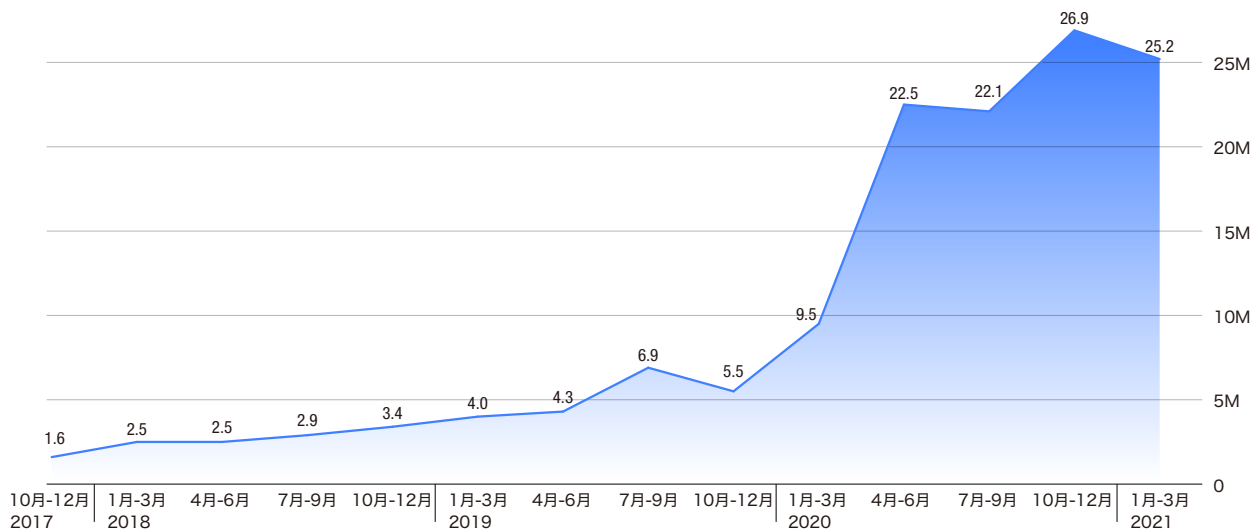


算出方法：表示頻度は、違反コンテンツを表示した閲覧数の推定数を、Facebook上の総コンテンツビューの推定数で割って算出されています。

▶このデータの詳細はこちら

措置を講じたコンテンツ

ヘイトスピーチに関して措置を講じたコンテンツの数は？

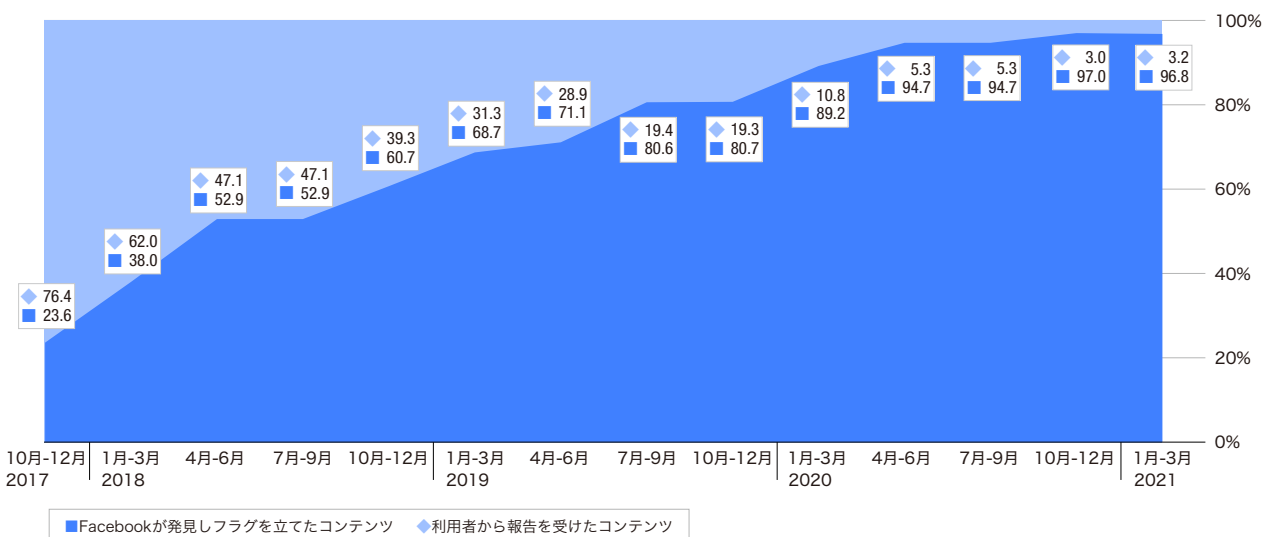


算出方法：措置を講じたコンテンツとは、ヘイトスピーチに関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

事前対応率

ヘイトスピーチに関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者の報告を受ける前に弊社が発見したコンテンツの数は？



算出方法：事前対応率は、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

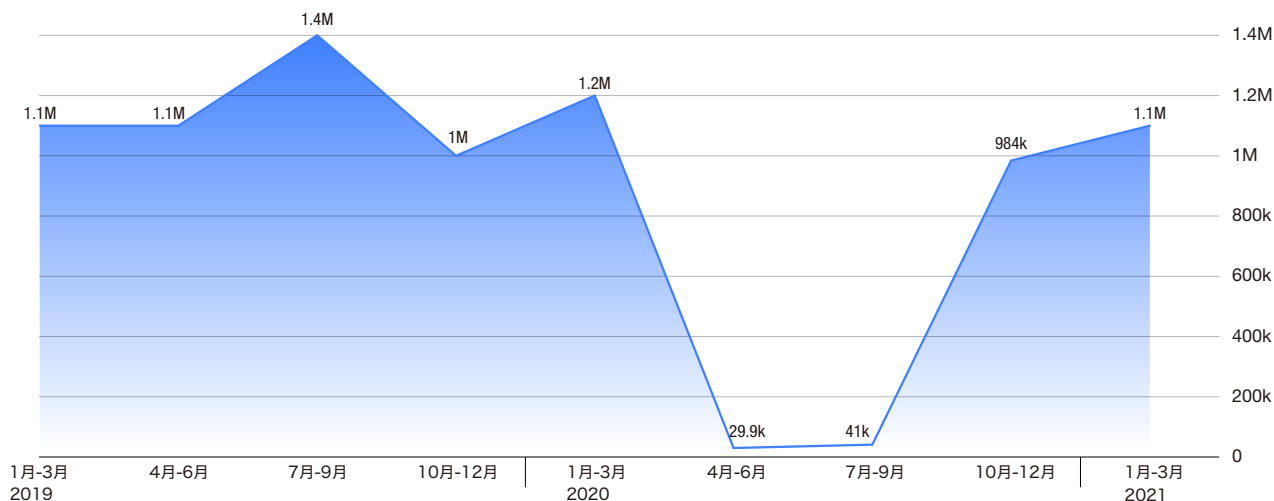
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった時あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立てが行われたコンテンツ

ヘイトスピーチに関して弊社が措置を講じ、意義申し立てが行われたコンテンツの数は？

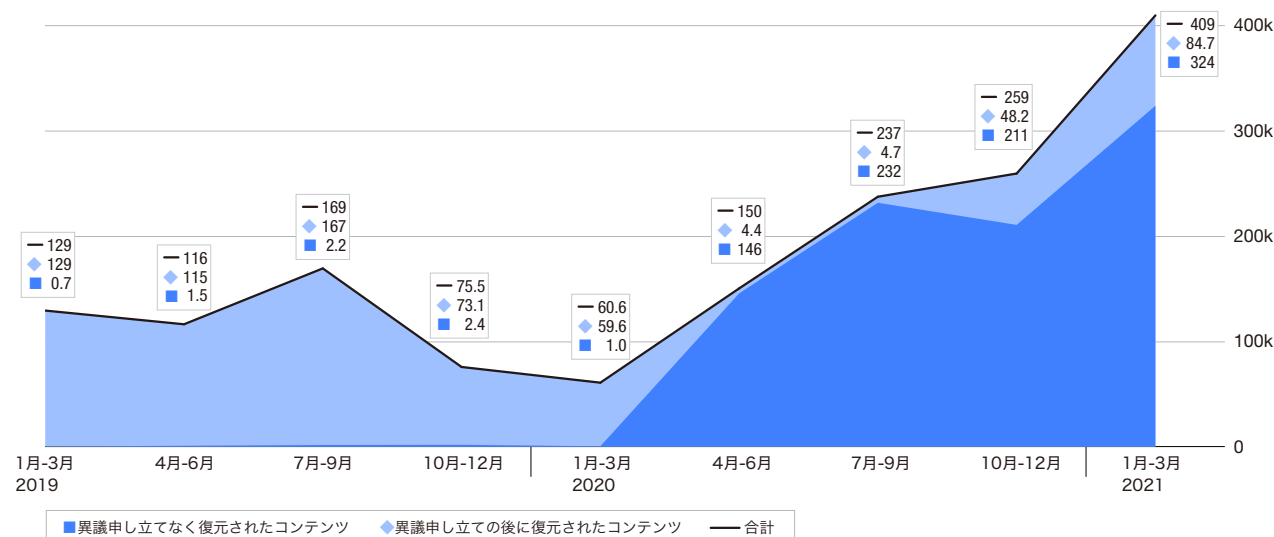


算出方法：異議申し立てが行われたコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

復元されたコンテンツ

ヘイトスピーチに関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

規制対象商品：薬物と銃火器

FacebookとInstagramは、個人、製造業者、小売業者による医療用ではない薬物、医薬品、マリファナの売買や取引を禁止しています。また個人間の銃火器（銃火器の部品または弾薬を含む）の売買、贈答、交換、譲渡も禁止しています。薬物や銃火器は国や地域によっては規制されていない場合もありますが、全世界で利用されているコミュニティという性質上、Instagramでは一貫性のある基準を実施しています。

本レポートには、人間の臓器、動物やその体の一部などFacebookまたはInstagram上で販売が禁止されている他の商品に関するデータや、弊社の個別の[コマーンスポリシー](#)や[広告ポリシー](#)の実施に関するデータは含まれていません。

規制対象商品に関するポリシーは、FacebookとInstagramのいずれにも適用されます。

●最近の傾向



320万件

2021年 第1四半期

規制対象商品：薬物に関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、措置を講じたコンテンツは430万件から320万件に減少しました。これは、精度を高めるために自動化を調整したことによるものです。その結果、第1四半期には措置を講じたコンテンツ数が一時的に減少しました。



11万2,000件

2021年 第1四半期

規制対象商品：薬物に関して復元されたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、復元されたコンテンツは37万5,000件から11万2,000件に減少しました。第4四半期、弊社の事前検出テクノロジーの問題により、違反していないコンテンツが大量に削除されました。このため、第4四半期末に一時的に増加した後、第4四半期以前の水準に戻っています。



190万件

2021年 第1四半期

規制対象商品：銃火器に関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、措置を講じたコンテンツは130万件から190万件に増加しました。第4四半期、事前検出テクノロジーを改善しました。その結果、第1四半期には措置を講じたコンテンツ数が増加し続けました。このため、事前対応率は92%から94.8%に増加しました。

表示頻度

規制対象商品に関する違反コンテンツの表示頻度は？

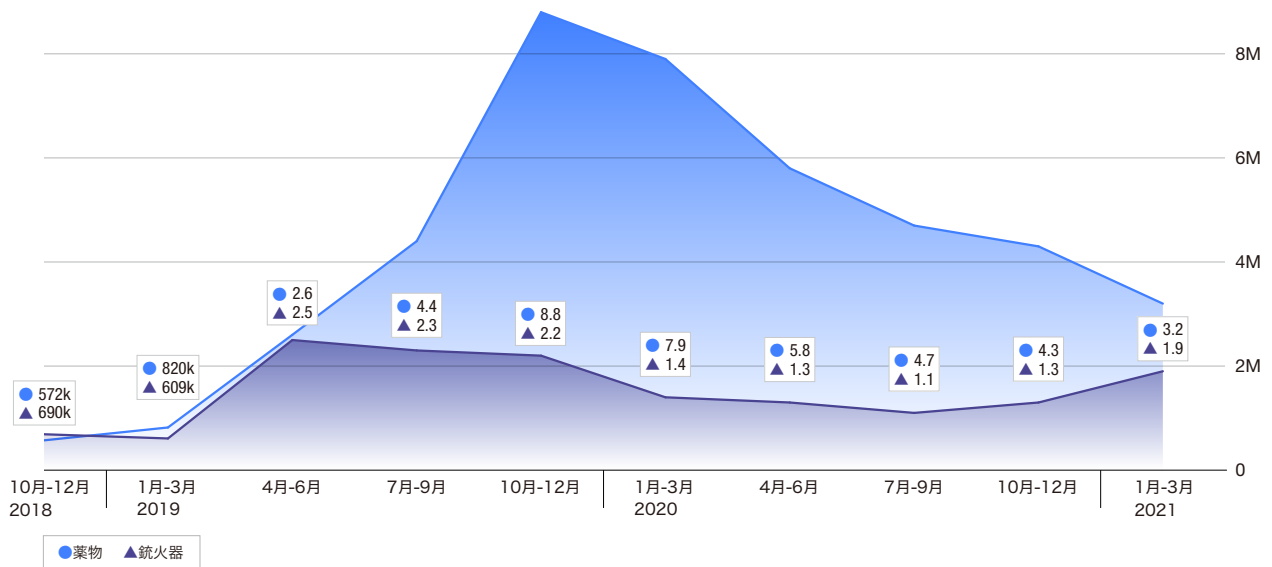
規制対象商品を含む違反コンテンツの閲覧数は非常に低く、利用者が目にする前にそのほとんどを削除しています。その結果、表示頻度の正確な測定に十分な数の違反サンプルが見つからない場合があります。

2021年の第1四半期のFacebookやInstagramでの規制対象商品、児童のヌードや児童の性的搾取、自殺や自傷行為、テロリズムに関するポリシー違反がこれに当てはまります。これらの事例では、違反コンテンツが閲覧された頻度の上限を推定することができます。

2021年の第1四半期では、Instagramでの規制対象商品に関する違反コンテンツの上限は0.05%でした。つまり、Instagramで10,000回閲覧されたコンテンツのうち違反コンテンツは6回未満であったと推定されます。

措置を講じたコンテンツ

規制対象商品に関して措置を講じたコンテンツの数は？



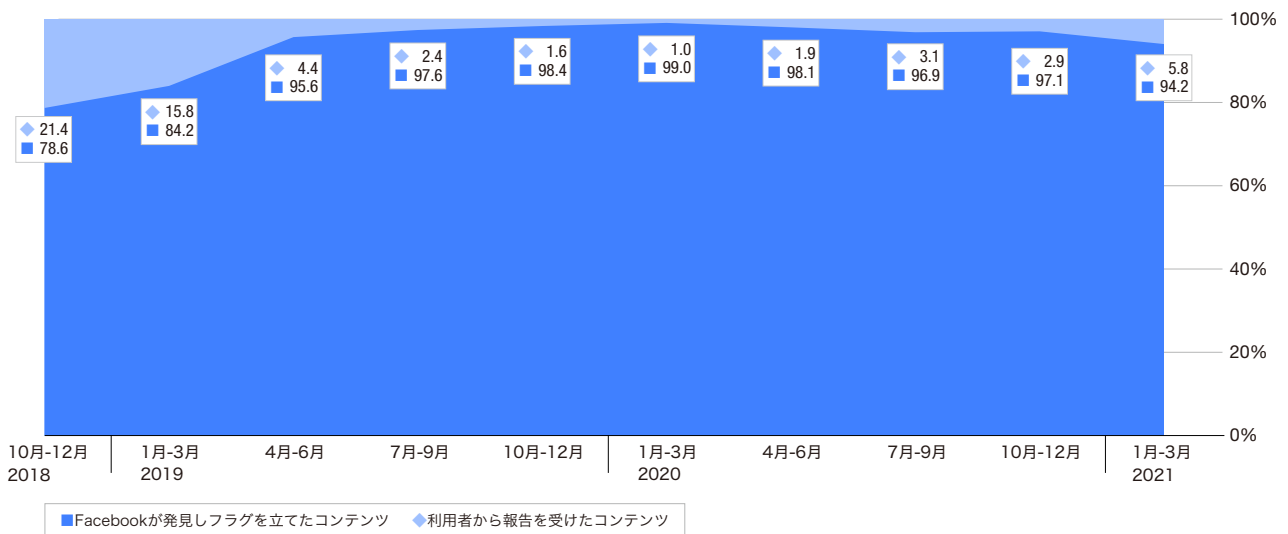
算出方法：措置を講じたコンテンツとは、薬物と銃火器に関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

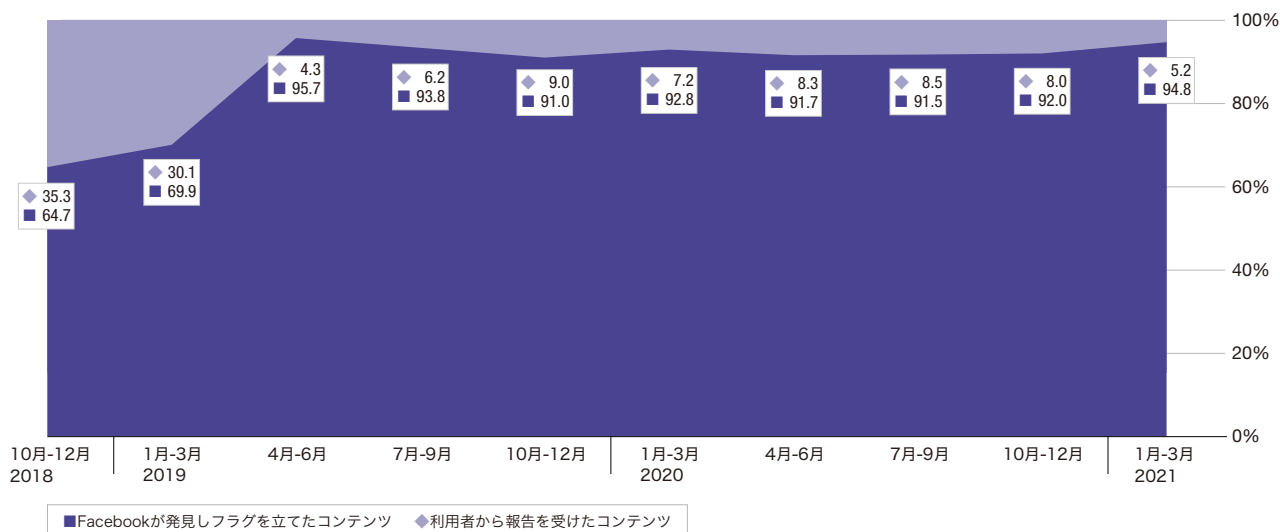
事前対応率

規制対象商品に関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者から報告を受ける前に弊社が発見したコンテンツの数は？

●薬物



▲銃火器



算出方法：事前対応率は、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

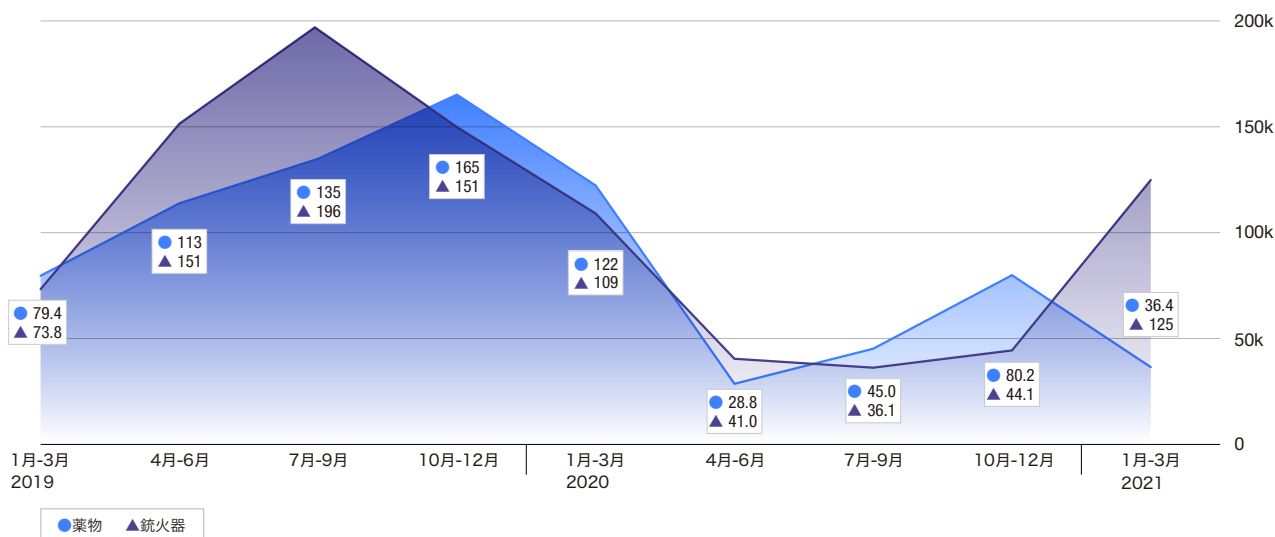
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった時あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立てが行われたコンテンツ

規制対象商品に関して弊社が措置を講じ、意義申し立てが行われたコンテンツの数は？



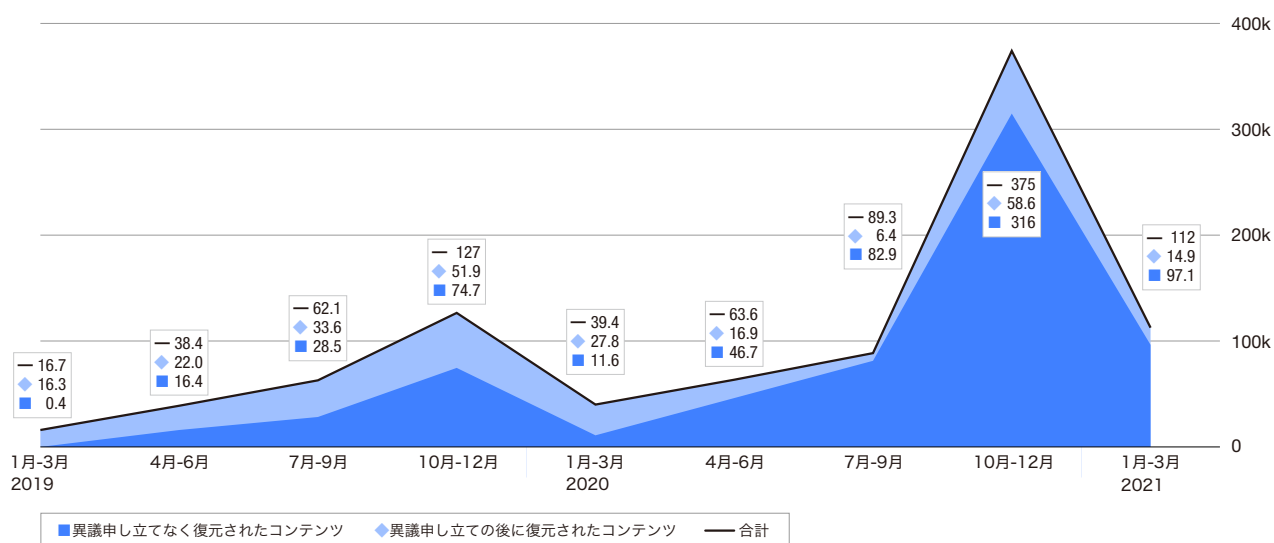
算出方法：異議申し立てが行われたコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

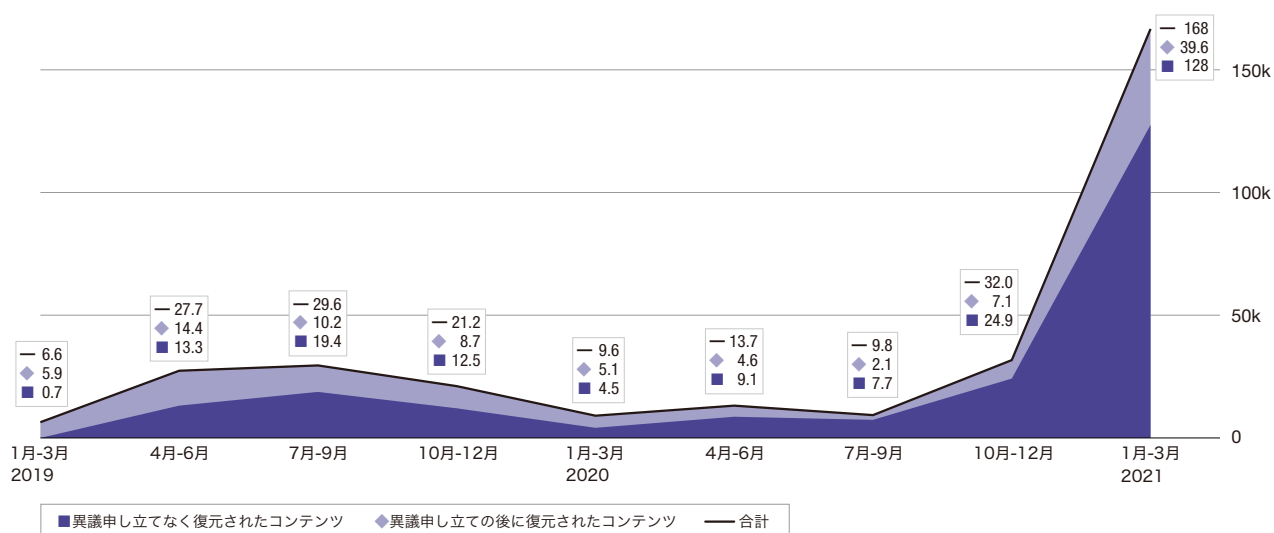
復元されたコンテンツ

規制対象商品に関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？

●薬物



▲銃火器



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

スパム

Facebookはスパムを禁止しています。スパムとは、不正かつ迷惑な方法で共有されるよう設計されたコンテンツや、利用者の誤解を招きエンゲージメントへ誘導しようとするコンテンツを指す広義の用語です。スパムは様々な方法で拡散します。拡散の方法には、自動化されているもの（ボットやスクリプトで公開されるもの）や連携されているもの（複数のアカウントを使用して不正なコンテンツを拡散するもの）などがあります。

スパム送信者の目的は、オーディエンスを増やしてコンテンツ配信と拡散をすることであり、多くは営利目的で行われます。スパム送信者が使用する方法とそれを検出する能力によって、措置を講じるコンテンツの数や事前対応率が変わります。

●最近の傾向



9億500万件

2021年 第1四半期

スパムに関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期に措置を講じたコンテンツは同程度にとどまりました。



99.8%

2021年 第1四半期

スパムに関する事前対応率

2020年第4四半期と2021年第1四半期の事前対応率は同程度にとどまりました。

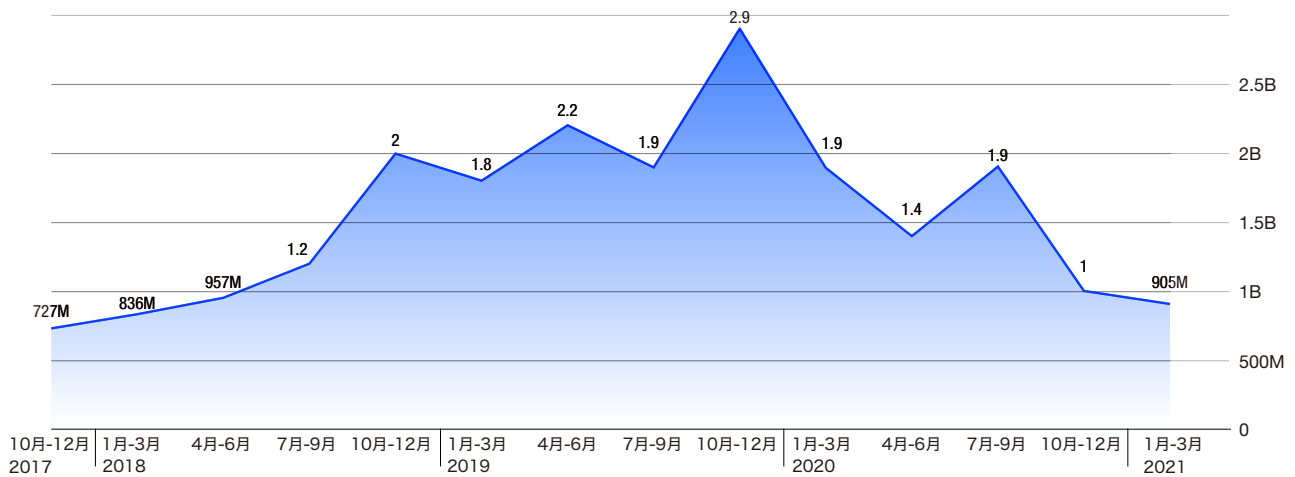
表示頻度

スパムに関する違反コンテンツの表示頻度は？

現在この指標を推定することはできません。Facebookは、スパムの表示頻度を測定できる新しい方法に取り組んでいます。これまでの方法はコンテンツのサンプルを手作業でレビューすることに頼っていましたが、この方法では不正な行動やコンテンツを含む高度な敵対的違反を完全にとらえることはできません。スパム行為は、コンテンツのレビューだけでは検出できないこともあります。私たちは、スパム送信者の行動をレビュー、分類して全体像を描こうとしています。

措置を講じたコンテンツ

スパムに関して措置を講じたコンテンツの数は？

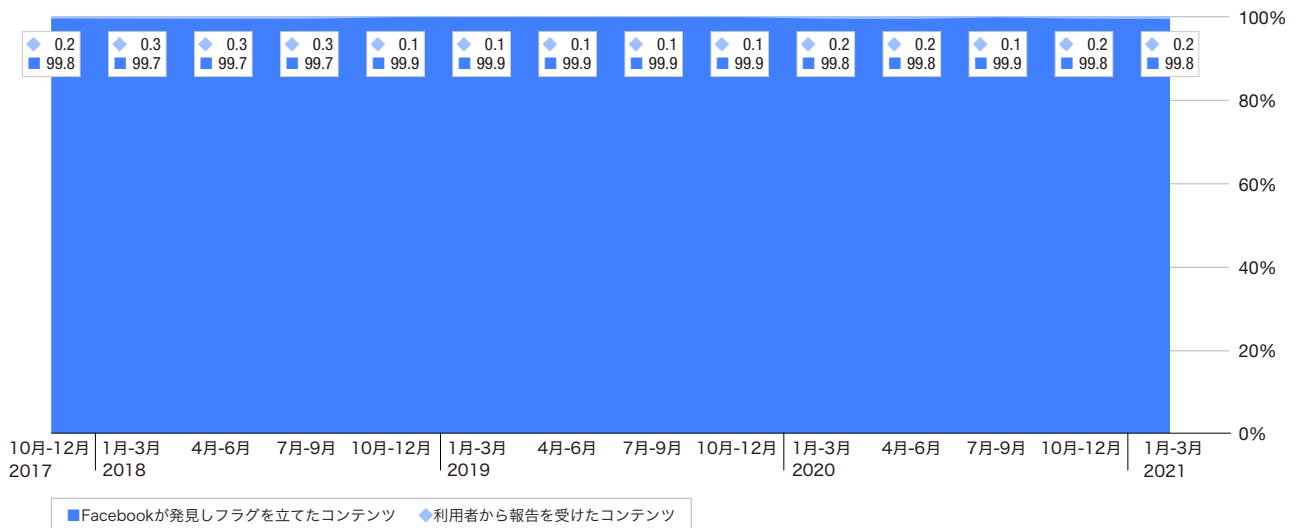


算出方法：措置を講じたコンテンツとは、スパムに関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

事前対応率

スパムに関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者から報告を受ける前に弊社が発見したコンテンツの数は？



算出方法：事前対応率は、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

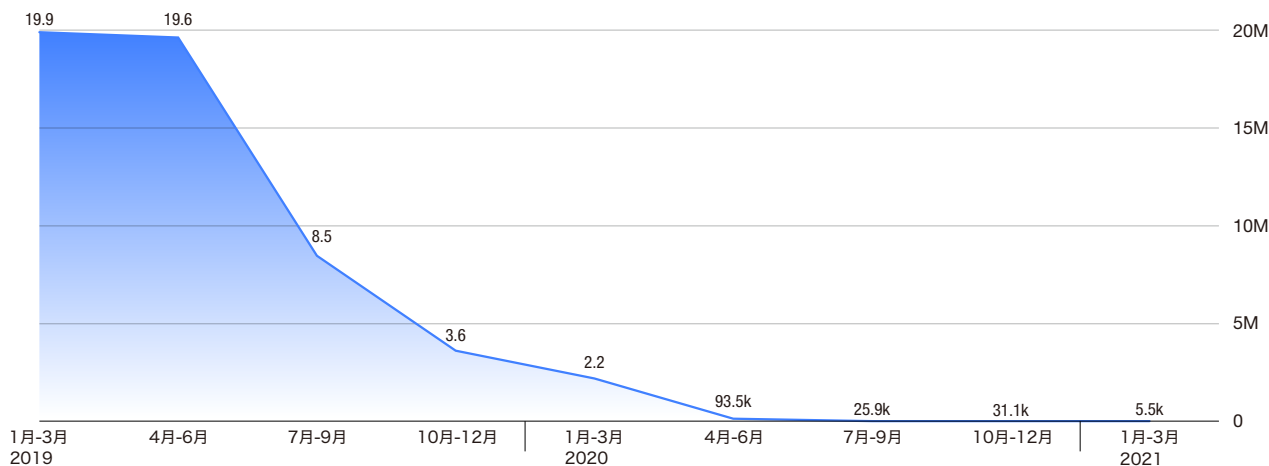
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった時あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立てが行われたコンテンツ

スパムに関して弊社が措置を講じ、意義申し立てが行われたコンテンツの数は？

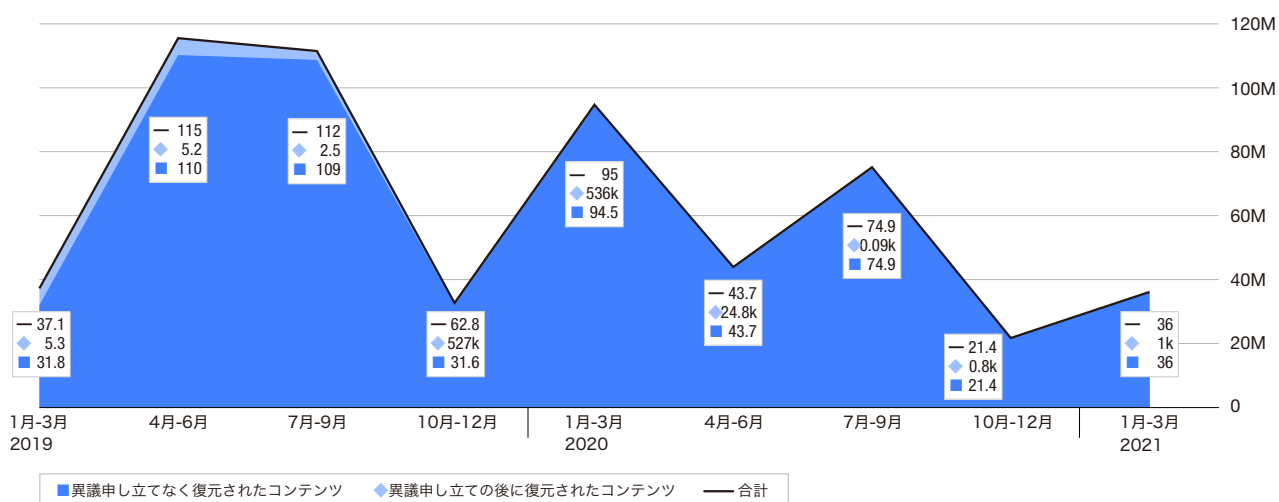


算出方法：異議申し立てが行われたコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

復元されたコンテンツ

スパムに関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

自殺と自傷行為

FacebookとInstagramでは、自殺や自傷行為を助長するようなコンテンツを削除しています。自傷行為とは、リストカットや摂食障害など、意図的かつ直接的に自分の身体を傷つける行為を指します。また、自殺や自傷行為のために亡くなった方や生き延びた個人を特定するもので、彼らに対する否定的なコンテンツも削除しています。

FacebookとInstagramは、このような問題への注意を喚起しサポートを得る場であることを目指しているため、自殺や自傷行為について議論することは認めています。

●最近の傾向

 **500万件**

2021年 第1四半期

自殺と自傷行為に関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、措置を講じたコンテンツは250万件から500万件に増加しました。第1四半期、メディアマッチング技術を調整し、古い違反コンテンツに措置を講じることができました。第1四半期は検出テクノロジーに技術上の問題も発生し、違反ではない一部の古いコンテンツに対して措置を講じることになりました。このため、事前対応率は92.8%から98.1%に増加しました。

 **18万6,000件**

2021年 第1四半期

自殺と自傷行為に関して復元されたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、復元されたコンテンツは3,800件から18万6,000件に増加しました。これは2月に発生した問題によるもので、弊社のメディアマッチング技術で違反ではないコンテンツを大量に削除し、その後復元したことが原因です。

表示頻度

自殺と自傷行為に関する違反コンテンツの表示頻度は？

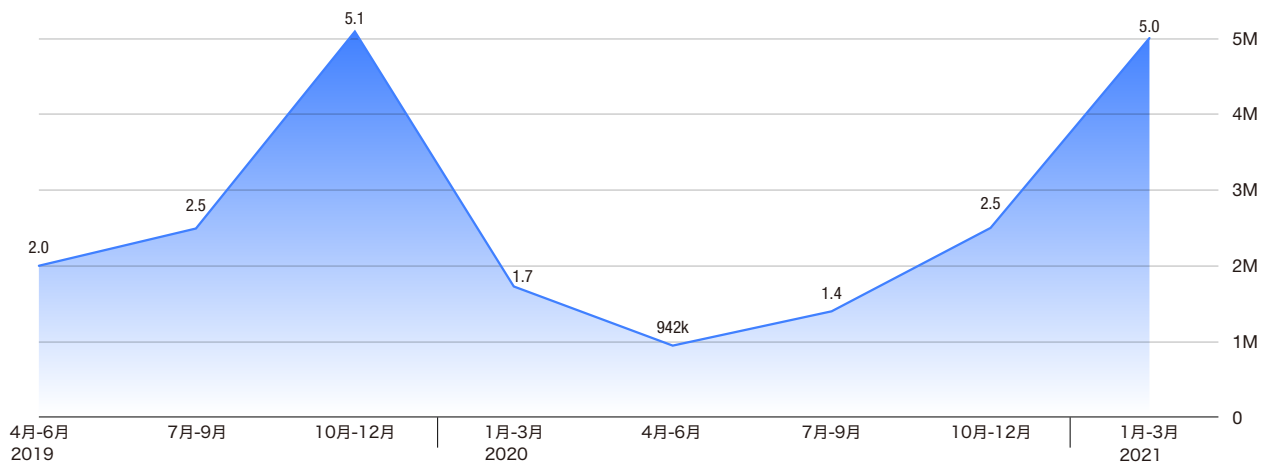
自殺や自傷行為を含む違反コンテンツの閲覧数は非常に低く、利用者が目にする前にそのほとんどを削除しています。その結果、表示頻度の正確な測定に十分な数の違反サンプルが見つからない場合があります。

2021年の第1四半期のFacebookやInstagramでの自殺や自傷行為、児童のヌードや児童の性的搾取、テロリズム、規制対象商品に関するポリシー違反がこれに当てはまります。これらの事例では、違反コンテンツが閲覧される頻度の上限を推定することができます。

2021年の第1四半期では、Facebook上での自殺および自傷行為のポリシー違反の上限は0.05%でした。つまり、Facebookで10,000回閲覧されたコンテンツのうちポリシーに違反したコンテンツは6回未満であったと推定されます。

措置を講じたコンテンツ

自殺や自傷行為に関して措置を講じたコンテンツの数は？

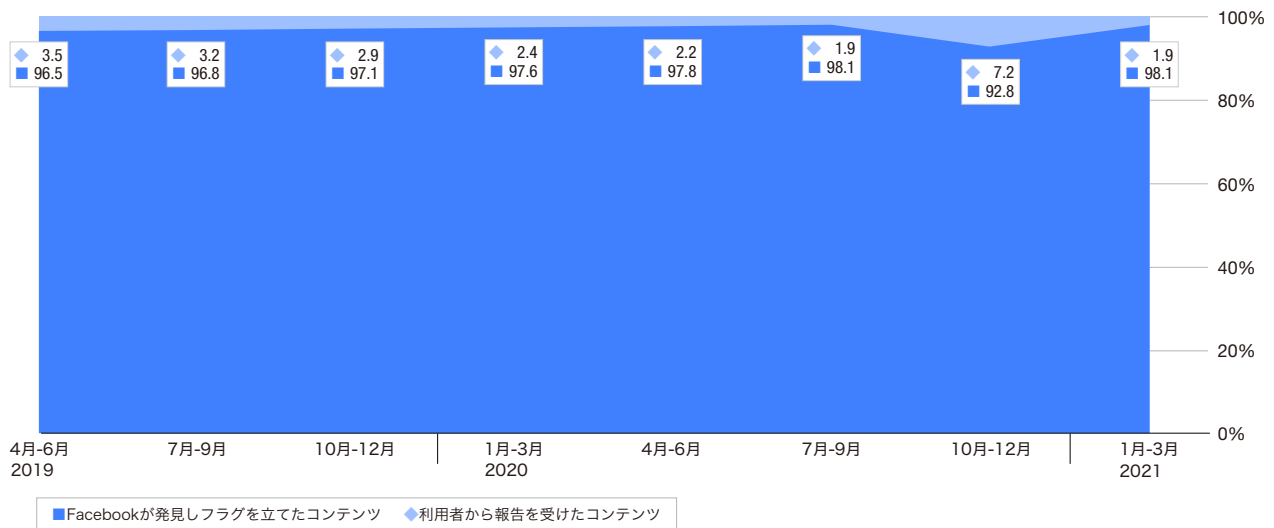


算出方法：措置を講じたコンテンツとは、自殺や自傷行為に関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

事前対応率

自殺や自傷行為に関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者から報告を受ける前に弊社が発見したコンテンツの数は？



算出方法：事前対応率は、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

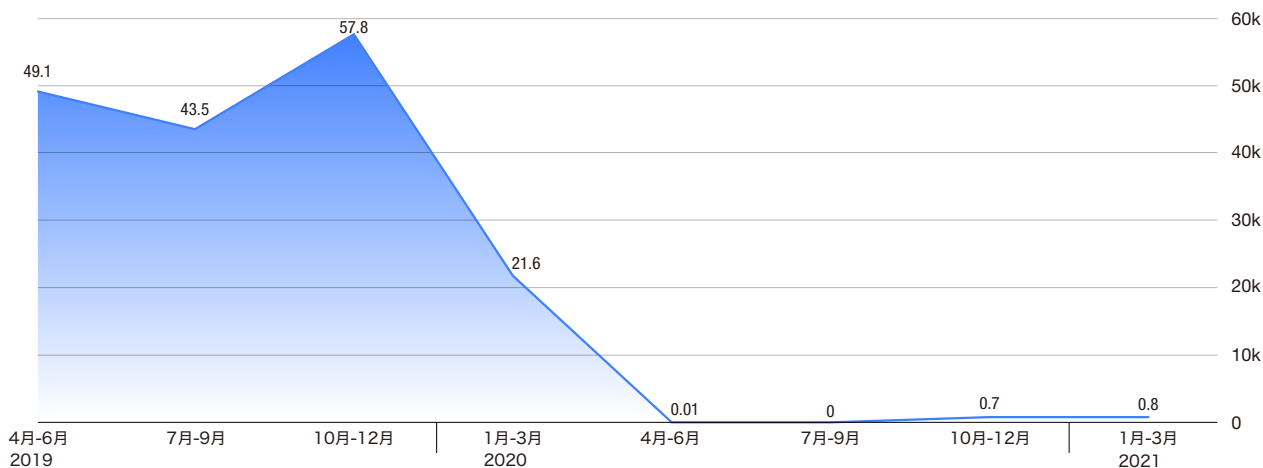
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった時あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立てが行われたコンテンツ

自殺や自傷行為に関して弊社が措置を講じ、意義申し立てが行われたコンテンツの数は？

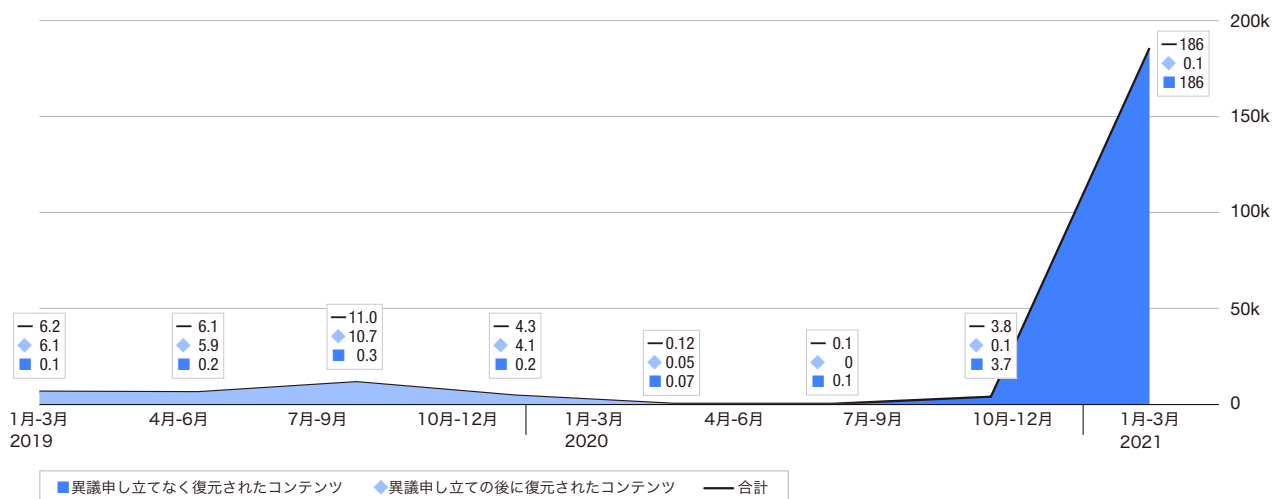


算出方法：異議申し立てが行われたコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

復元されたコンテンツ

自殺や自傷行為に関し弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。

暴力や過激な描写を含むコンテンツ

FacebookとInstagramは、暴力行為を称賛したり、他者に苦痛や屈辱を与えることをもてはやしたりするコンテンツを削除します。ただし、現在の社会的な出来事や問題に対する意識を喚起する目的であれば過激な描写を含むコンテンツでも共有することを認めています。このような事例では、18歳未満の利用者にはコンテンツは表示されず、18歳以上の利用者には警告のラベルが付けられます。これにより、利用者はコンテンツが表示される前に過激な描写や暴力行為が含まれていることが分かります。

●最近の傾向



0.03%~0.04%

2021年 第1四半期

暴力や過激な描写を含むコンテンツの表示頻度

2021年第1四半期の暴力や過激な描写を含むコンテンツの表示頻度は0.03%から0.04%で、第4四半期から減少しました。これは、利用者向けコンテンツをパーソナライズし、ニュースフィードで問題のあるコンテンツを減らすためランキングを変更したことが原因で、第4四半期から継続している傾向を示しています。



3,430万件

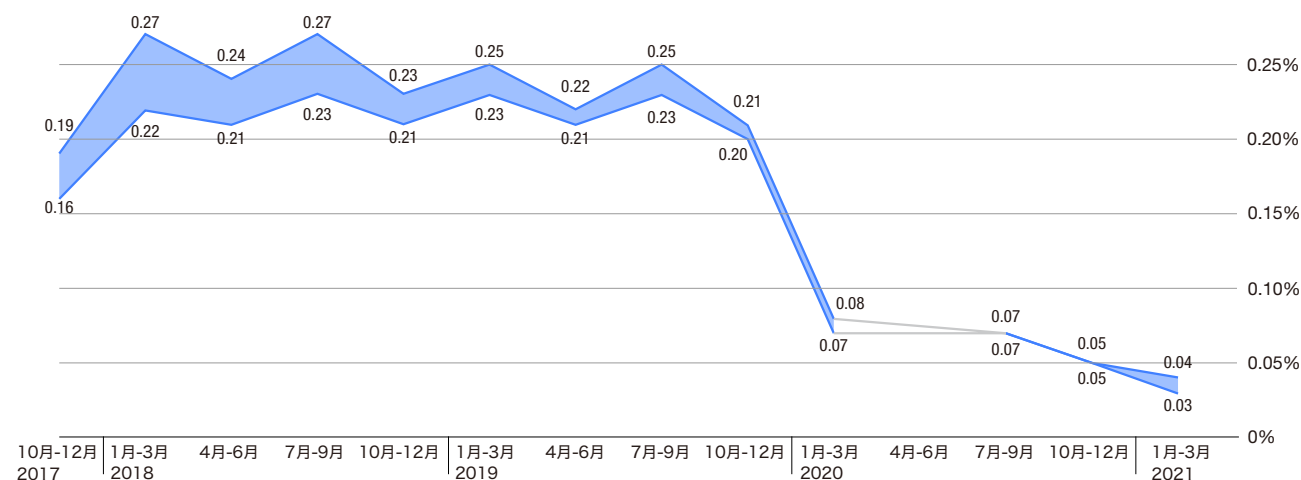
2021年 第1四半期

暴力や過激な描写を含むコンテンツに関して措置を講じたコンテンツ

2020年第4四半期から2021年第1四半期、措置を講じたコンテンツは1,590万件から3,430万件に増加しました。第1四半期、メディアマッチング技術を調整し、古い違反コンテンツに措置を講じることができるようになりました。第4四半期と第1四半期、事前検出テクノロジーを改善し、より多くの動画を自動的に検出、削除することができるようになりました。

表示頻度

暴力や過激な描写に関する違反コンテンツの表示頻度は？

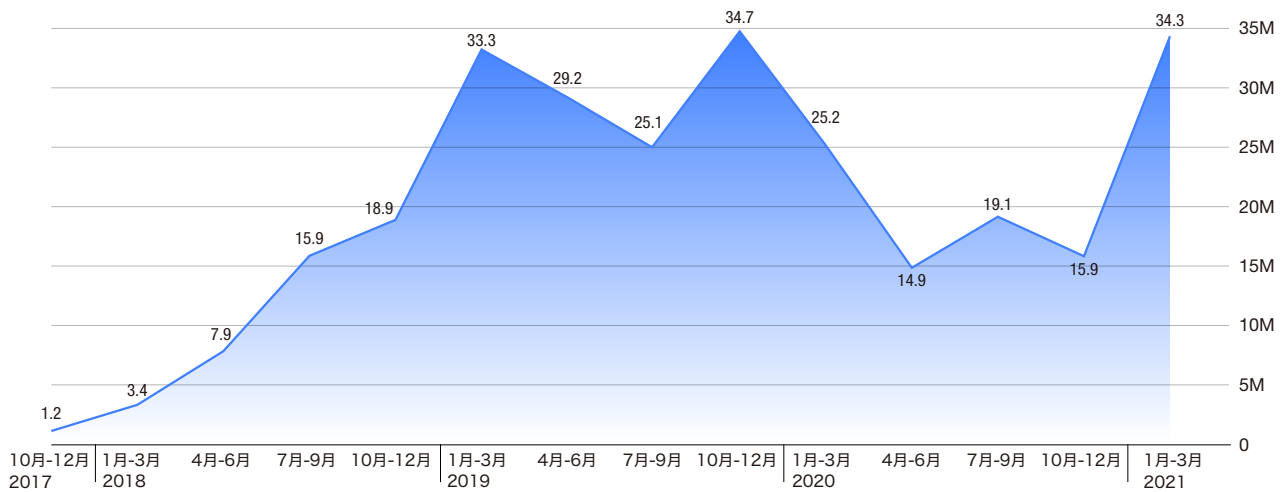


算出方法：表示頻度は、違反コンテンツを表示した閲覧数の推定数を、Facebook上の総コンテンツビューの推定数で割って算出されています。

▶このデータの詳細はこちら

措置を講じたコンテンツ

暴力や過激な描写に関して措置を講じたコンテンツの数は？

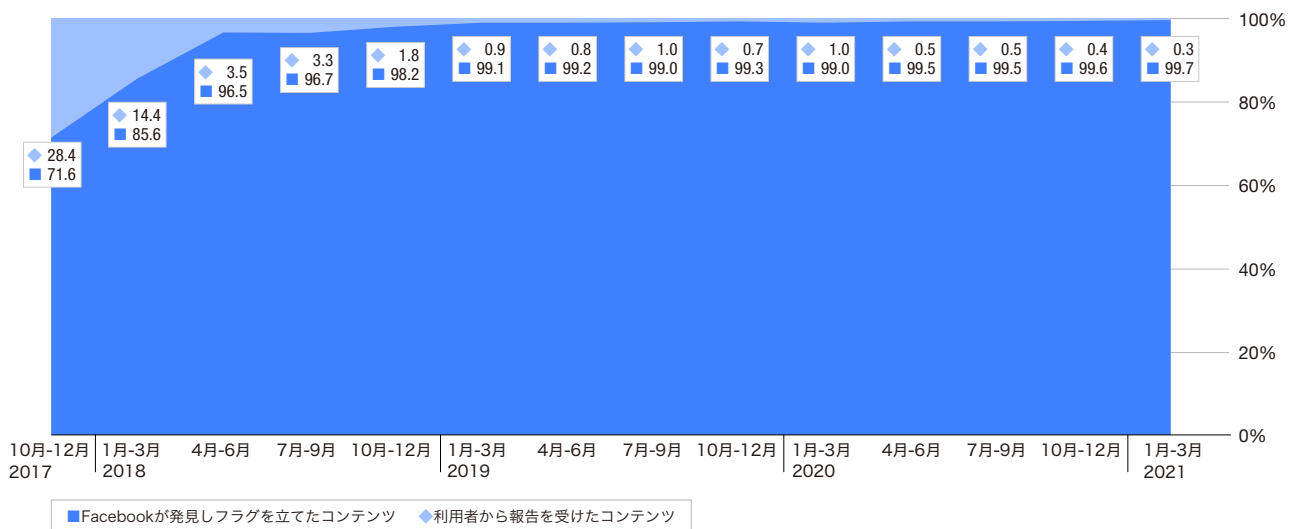


算出方法：措置を講じたコンテンツとは、暴力や過激な描写を含むコンテンツに関してFacebookが措置を講じたコンテンツの総数です。これには、利用者から報告を受けた後に措置を講じたコンテンツと、Facebookが事前に発見したコンテンツのいずれも含まれています。

▶このデータの詳細はこちら

事前対応率

暴力や過激な描写に関して措置を講じた違反コンテンツのうち、利用者から報告を受ける前に弊社が発見したコンテンツの数は？



算出方法：事前対応率は、利用者から報告を受ける前に発見しフラグを立てて措置を講じたコンテンツの数を、措置を講じたコンテンツの総数で割って算出されています。

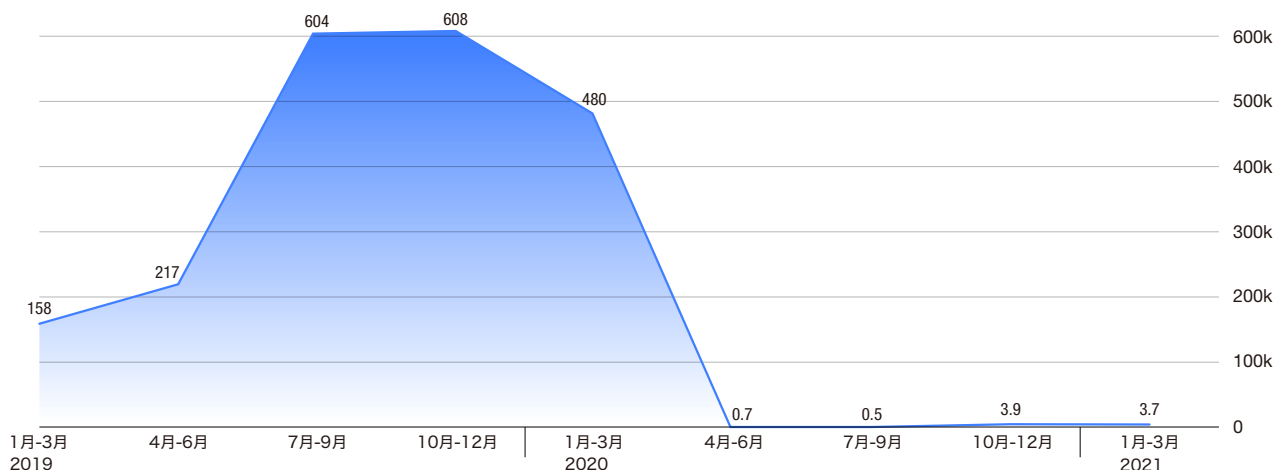
▶このデータの詳細はこちら

●誤判断の修正

極端に安全上の懸念がある場合を除き、弊社の判断に対して投稿者が異議申し立てできる機会を設けています。弊社が誤って削除したあるいは状況が変わった時、コンテンツを復元しています。異議申し立てがあった時あるいは弊社で確認した場合、復元されることがあります。

異議申し立てが行われたコンテンツ

暴力や過激な描写に関して、弊社が措置を講じ、意義申し立てが行われたコンテンツの数は？

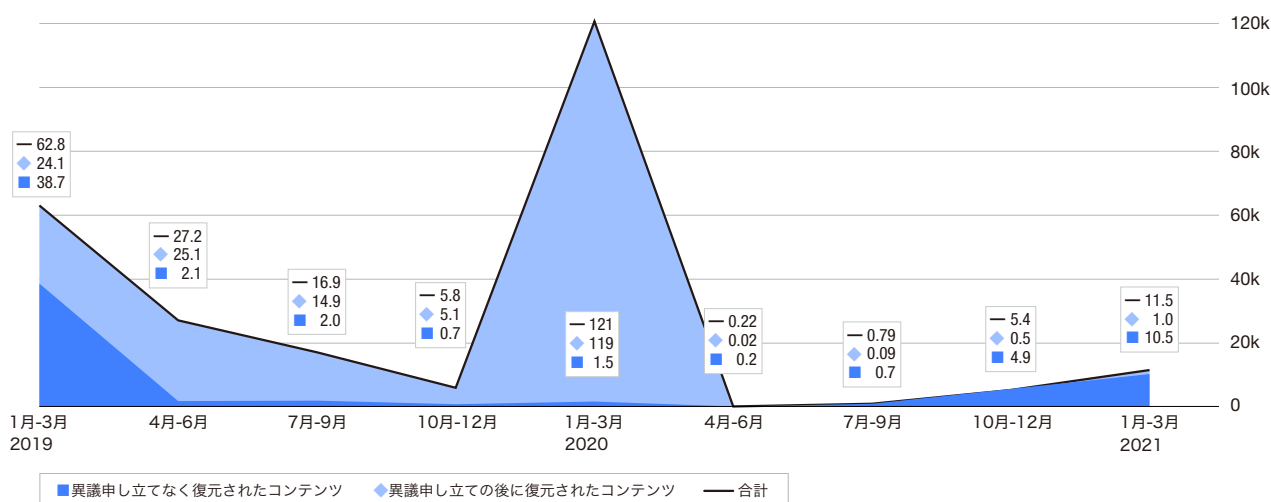


算出方法：異議申し立てが行われたコンテンツとは、弊社が措置を講じ、レポート期間中に利用者が再検討を要求したコンテンツの数です。

▶このデータの詳細はこちら

復元されたコンテンツ

暴力や過激な描写に関して弊社が措置を講じ、のちに復元されたコンテンツの数は？



算出方法：復元されたコンテンツとは、措置を講じた後、レポート期間中に復元されたコンテンツの数です。コンテンツは、異議申し立てがあった場合と、私たちが問題を発見した場合に復元されます。

▶このデータの詳細はこちら

注：新型コロナウイルス感染症の影響でレビューが一時的に減少したため、異議申し立てを行う機会を十分に提供することができませんでしたが、弊社の判断に同意できないことを伝えられるオプションを提供しました。これにより、その事例を見直し、必要に応じてコンテンツを復元しました。